官報

第七千七百號　明治四十二年三月一日　月曜日　印刷局

○省令

遞信省令第五號

明治三十五年九月遞信省令第三十九號火藥類船舶運送及貯藏規程中左ノ通改正ス

明治四十二年三月一日　遞信大臣　男爵後藤新平

第二十三條中「空藥莢」ノ下ニ「雷管、爆管」ノ四字ヲ加フ

○達

陸達第十號

在職陸軍文官ニシテ南滿洲鐵道株式會社又ハ東洋拓殖株式會社ノ職員ト爲リタル者ハ原部隊ノ所屬トス

明治四十二年三月一日　陸軍大臣　子爵寺內正毅

○告示

外務省告示第二號

在智利國帝國公使館本年二月二十日ヨリ開廳セリ

明治四十二年三月一日　外務大臣　伯爵小村壽太郎

大藏省告示第二十七號

明治四十二年四月一日ヨリ同月三十日マテ稅關ニ於テ外國貨幣ノ換算ニ適用スル內外貨幣比較表左ノ通之ヲ定ム

但本表所揭ノ外外國貨幣ト日本金貨トノ比較ハ從前ノ通

明治四十二年三月一日　大藏大臣　侯爵桂太郎

內外貨幣比較表

外國貨幣		日本金貨
浩國兩	上海一兩	一圓一五四
	天津一兩	一二二四
	漢口一兩	一一八三
墨西哥弗銀	一ドルラル	八五六
英吉利弗銀	一ドルラル	八六八
香港弗銀	一ドルラル	八六八
英領印度貨	一ルーピー	六五三
暹羅貨	一チカル	七五五

大藏省告示第二十八號

專賣局撫養收納所ヲ明治四十二年三月三日德島縣板野郡撫養町大字林崎村字南殿町七十七番ノ一ヘ移ス

明治四十二年三月一日　大藏大臣　侯爵桂太郎

司法省告示第七號

函館地方裁判所管內函館區裁判所戶井出張所本年二月二十五日燒失シタルニ付キ同年三月四日マテ總テノ登記事務ヲ停止ス

明治四十二年三月一日　司法大臣　子爵岡部長職

文部省告示第四十五號

靜岡縣沼津町立沼津商業學校ニ併置セル乙種商業科ヲ明治四十三年三月限廢止ノ件認可セリ

明治四十二年三月一日　文部大臣　小松原英太郎

遞信省告示第二百四十三號

本月六日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱ス

明治四十二年三月一日　遞信大臣　男爵後藤新平

現名稱	現在位置	改稱	移轉位置
京都佛光寺高倉郵便局	京都市下京區佛光寺柳馬場西入ル東前町	キヨウトヒガシトウインアツコウジ京都東洞院佛光寺郵便局	京都市下京區東洞院通綾小路下ル扇酒屋町

統監府告示第十二號

韓國政府ハ隆熙三年二月十三日法律第二號ヲ以テ家屋稅法ヲ、同第三號ヲ以テ酒稅法ヲ、同第四號ヲ以テ煙草稅法ヲ公布セリ其ノ譯文左ノ如シ

明治四十二年二月二十一日　統監代理　副統監　子爵曾禰荒助

第7700号　本文

家屋稅法

第一條　市街地ニ在ル家屋ヲ所有スル者ニハ本法ニ依リ家屋稅ヲ課ス

本法施行地域ニハ戶稅ヲ課セス

第一項市街地ハ勅令ヲ以テ之ヲ指定ス

第二條　本法ニ於テ家屋ト稱スルハ永久使用ノ目的ヲ以テ築造セル建物ヲ謂フ

第三條　家屋稅ハ一構每ニ左ノ等級、課稅標準及稅率ニ依リ每年之ヲ賦課ス

等級	課稅標準及稅率		
一等	三十間以上	甲種金八圓	乙種金五圓
二等	十間以上	甲種金二圓	乙種金一圓三十錢
三等	四間以上	甲種金八十錢	乙種金五十錢
四等	四間未滿	甲種金四十錢	乙種金三十錢

甲種トハ石造、煉瓦造又ハ瓦葺ノ家屋ヲ謂ヒ乙種トハ甲種ニ屬セサル家屋ヲ謂フ

層上ノ間數ハ二間ヲ一間トシ計算ス

間ヲ以テ計算シ難キ構造ノ家屋ハ方六尺ヲ一間トシ計算ス

一間未滿ノ端數ハ之ヲ切捨ツ

第四條　左ニ揭クル家屋ニハ家屋稅ヲ課セス

一　帝室有家屋

二　官有家屋

三　道、郡、面、村、里、洞其ノ他公共團體ニ於テ公用又ハ公共ノ用ニ供スル家屋但シ家賃ヲ收ムル家屋ハ此ノ限ニ在ラス

四　收利ヲ目的トセス直接祭祀、宗敎、慈善、敎育又ハ學藝ノ用ニ供スル家屋

第五條　家屋稅ハ每年四月現在家屋ニ依リ之ヲ賦課ス

第六條　家屋稅ハ左ノ二期ニ分納スヘシ

第一期　五月三十一日限　稅額二分ノ一

第二期　十一月三十日限　稅額二分ノ一

第七條　左ノ場合ニ在リテハ家屋稅ヲ減免スルコトヲ得但シ既納ノ稅金ハ之ヲ還付セス

一　極貧ニシテ納稅ノ資力ナシト認メタルトキ

二　家屋ノ全部又ハ一部滅失シタルトキ

第八條　財務官吏ハ家屋稅ノ調査上必要アルトキハ納稅義務者ト認ムル者ニ對シ訊問ヲ爲シ又ハ家屋內ニ臨檢スルコトヲ得

第九條　家屋ノ構造若ハ間數ヲ變更シ又ハ家屋ヲ新築、滅失シ若ハ讓受ケタルトキハ其ノ旨ヲ家屋所在地ヲ管轄スル財務署ニ申告スヘシ

第十條　前條ノ申告ヲ爲サス、虛僞ノ申告若ハ答辯ヲ爲シ又ハ財務官吏ノ職務執行ヲ拒ミ若ハ之ニ支障ヲ加ヘタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處シ其ノ脫稅シタル者ハ其ノ脫稅金ヲ一時ニ徵收ス

附　則

本法ハ隆熙三年分ヨリ之ヲ施行ス

市街地ニ家屋ヲ所有スル者ハ隆熙三年三月三十一日迄ニ家屋ノ所在、構造及間數ヲ一構每ニ家屋所在地ヲ管轄スル財務署ニ申告スヘシ

前項ノ申告ヲ怠リ又ハ虛僞ノ申告ヲ爲シタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

酒稅法

第一條　酒類ヲ製造スル者ニハ本法ニ依リ酒稅ヲ課ス

第二條　本法ニ於テ酒類ト稱スルハ左ノ三類トス

第一類　釀成酒

清酒、藥酒、白酒、濁酒、過夏酒其ノ他釀造製成シタル酒類

第二類　蒸餾酒

燒酒其ノ他蒸餾製成シタル酒類

第三類　混成酒

釀成酒又ハ蒸餾酒ニ他物ヲ混和製成シタル酒類其ノ他釀成酒又ハ蒸餾酒ニ非サル酒精含有飲料

第三條　酒類ヲ製造セムトスル者ハ製造場一箇所每ニ政府ノ免許ヲ受クヘシ其ノ製造ヲ廢止セムトスルトキハ免許ノ取消ヲ求ムヘシ

前項ニ依リ免許ヲ與ヘタル者ニハ證票ヲ交付ス

第四條　酒類製造者ハ製造場見易キ所ニ常ニ證票ヲ揭ケ置クヘシ

第五條　酒類製造者ハ每年十一月末日迄ニ翌年ニ製造スヘキ酒類及造石數ヲ定メ製造場ヲ管轄スル財務署ニ申告スヘシ

第六條　酒稅ハ酒類製造場一箇所每ニ造石額ニ應シ左ノ區別ニ從ヒ每年之ヲ納付スヘシ

第一類　釀成酒

五石迄	金一圓
十石迄	金二圓
二十石迄	金四圓
五十石迄	金十圓
百石迄	金二十圓

百石ヲ超過スルモノハ五十石迄ヲ增ス每ニ金十圓ヲ加フ

第二類　蒸餾酒

一石迄	金一圓
二石迄	金二圓
五石迄	金五圓

十石迄	金十圓
二十石迄	金二十圓
五十石迄	金五十圓

五十石ヲ超過スルモノハ三十石迄ヲ增ス每ニ金三十圓ヲ加フ

第三類　混成酒

二石迄	金六圓
五石迄	金十五圓
十石迄	金三十圓
二十石迄	金六十圓
五十石迄	金百五十圓

五十石ヲ超過スルモノハ三十石迄ヲ增ス每ニ金九十圓ヲ加フ

第七條　酒稅ノ納期ヲ左ノ二期トス

第一期　五月　稅額二分ノ一

第二期　十一月　稅額二分ノ一

第八條　證票ヲ受クル者ハ證票料金十錢ヲ納付スヘシ

證票ノ再交付ヲ受クルトキ亦同シ

第九條　財務官吏ハ酒類製造者又ハ酒類販賣者ノ所持ニ係ル酒類、其ノ製造出入ニ關スル一切ノ帳簿書類及酒類製造又ハ販賣上必要ナル建築物、材料、器械其ノ他ノ物件ヲ檢査シ、訊問ヲ爲シ又ハ逋稅ノ虞アリト認メタルトキハ監督上必要ノ處分ヲ爲スコトヲ得

第十條　第三條ノ免許ヲ受ケスシテ酒類ヲ製造シタル者ハ二圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十一條　酒類製造者カ其ノ製造石數ヲ詐ハリ其ノ他不正ノ行爲ヲ以テ脫稅シ若ハ脫稅セムトシタルトキハ其ノ金額ノ二倍ニ相當スル罰金ニ處ス

第十二條　前二條ニ該當スル者ニ對シテハ脫稅ニ係ル稅金ハ納期ニ拘ラス即時徵收スルコトヲ得

第十三條　酒類製造者財務官吏ノ職務執行ヲ拒ミ又ハ忌避スルカ若ハ之ニ支障ヲ加ヘタルトキハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス但シ其ノ刑法大全ニ正條アルモノハ該規定ニ依ル

附　則

本法ハ隆熙三年分ヨリ之ヲ施行ス

本法施行前ヨリ繼續シテ酒類ヲ製造スル者ハ本法公布ノ日ヨリ九十日以內ニ本法ニ依リ免許ヲ受クヘシ

煙草稅法

第一條　煙草耕作者又ハ煙草販賣業者ハ政府ノ免許ヲ受クヘシ

其ノ耕作又ハ販賣業ヲ廢止セムトスルトキハ免許ノ取消ヲ求ムヘシ

第一項ニ依リ免許ヲ與ヘタル者ニハ證票ヲ交付ス

第二條　煙草稅ヲ分チ煙草耕作稅及煙草販賣稅ノ二種トス

第三條　煙草耕作稅ハ左ノ種別ニ從ヒ煙草耕作者ヨリ之ヲ徵收ス

第一種耕作（植付根數九百以下ノモノ）一箇年金五十錢

第二種耕作（植付根數九百ヲ超過スルモノ）一箇年金二圓

第四條　煙草販賣稅ハ左ノ種別ニ從ヒ煙草販賣業者ヨリ之ヲ徵收ス

第一種販賣（卸賣スル者）一箇年金十圓

第二種販賣（小賣スル者）一箇年金二圓

第五條　煙草稅ハ每年左ノ納期ニ徵收ス

一煙草耕作稅　十一月

一煙草販賣稅　一月

第六條　證票ヲ受クル者ハ證票料金十錢ヲ納付スヘシ

證票ノ再交付ヲ受クルトキ亦同シ

第七條　證票ハ店前其ノ他見易キ所ニ常ニ揭ケ置クヘシ

第八條　財務官吏ハ煙草耕作地又ハ煙草販賣業者ノ店舖ニ入リ訊問又ハ檢査ヲ爲スコトヲ得

第九條　免許ヲ受ケスシテ煙草ヲ耕作シ又ハ煙草ノ販賣ヲ爲シタル者ハ一圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第十條　煙草耕作者又ハ煙草販賣業者第三條又ハ第四條ノ種別ヲ詐ハリ其ノ他不正ノ行爲ヲ以テ脫稅シ若ハ脫稅セムトシタルトキハ其ノ金額ノ二倍ニ相當スル罰金ニ處ス

第十一條　前二條ニ該當スル者ニ對シテハ脫稅ニ係ル稅金ハ納期ニ拘ラス即時徵收スルコトヲ得

第十二條　煙草耕作者又ハ煙草販賣業者財務官吏ノ職務執行ヲ拒ミ又ハ之ニ支障ヲ加ヘタルトキハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス但シ其ノ刑法大全ニ正條アルモノハ該規定ニ依ル

附　則

本法ハ隆熙三年分ヨリ之ヲ施行ス但シ隆熙三年分煙草販賣稅ハ免許ノ際之ヲ徵收ス

本法施行前ヨリ繼續シテ煙草ヲ耕作シ又ハ販賣業ヲ營ム者ハ本法公布ノ日ヨリ九十日以內ニ本法ニ依リ免許ヲ受クヘシ

統監府告示第十三號

韓國政府ハ隆熙三年二月十八日度支部令第二號ヲ以テ家屋稅法施行細則ヲ、同令第三號ヲ以テ酒稅法施行細則ヲ、同令第四號ヲ以テ煙草稅法施行細則ヲ公布セリ其ノ譯文左ノ如シ

明治四十二年二月二十一日

統監代理　副統監　子爵曾禰荒助

家屋稅法施行細則

第一條　家屋稅法第九條ニ依リ申告ヲ爲スヘキ者ハ家屋ノ所在、構造、間數及變更滅失シタル事由ヲ記載シタル申告書ヲ即時所轄財務署ニ提出スヘシ

第7700号 本文

但シ讓受ノ場合ニ在リテハ讓渡人ノ住所、姓名及權利移轉ノ事由ヲ附記スヘシ

第二條　家屋税法第七條ニ依リ家屋税ノ減免ヲ得ムトスル者ハ其ノ事由ヲ記載シタル申請書ヲ所轄財務署ニ提出スヘシ

附　則

本令ハ家屋税法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

酒税法施行細則

第一條　酒類ヲ製造セムトスル者ハ其ノ住所、姓名、製造場ノ位置及製造スル酒類ノ種類ヲ記載シタル免許申請書ヲ所轄財務署ニ提出スヘシ其ノ免許ヲ受ケタル事項ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

第二條　財務署長ハ酒類製造免許申請者ニシテ納税ノ資力ナシト認メタルトキハ免許ヲ與ヘサルコトヲ得但シ相當ノ保證人又ハ擔保物ヲ提供シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第三條　酒類製造ノ免許ヲ與ヘタルトキハ第一號書式ノ證票ヲ交付ス

第四條　酒税法第五條ニ依ル申告書ニハ酒類ノ製造方法及製造期間ヲ併記スルコトヲ要ス

新ニ酒類ヲ製造セムトスル者ハ免許申請書ト共ニ酒類ノ造石數、酒類ノ製造方法及製造スル期間ヲ申告スルコトヲ要ス

第五條　酒類製造者廢業セムトスルトキハ所轄財務署ニ免許ノ取消ヲ請求シ同時ニ證票ヲ返納スヘシ

第六條　證票ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ遲滯ナク之カ再交付ヲ所轄財務署ニ請求スヘシ

附　則

第七條　酒税法附則第二項ニ依リ免許ヲ受ケムトスル者ハ免許申請ト同時ニ隆煕三年ニ製造スヘキ酒類、製造ノ方法及期間竝造石數ヲ申告スヘシ

第八條　本令ハ酒税法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一號書式

四寸　六寸

割印

第　號
一　製造者住所姓名
二　製造場位置
三　酒類ノ種類
右免許ス
年　月　日
何財務署　財務署印

（厚紙）

煙草税法施行細則

第一條　煙草ヲ耕作スルカ又ハ煙草販賣業ヲ營マムトスル者ハ其ノ住所、姓名及煙草税法第三條又ハ第四條ノ種別ヲ記載シタル免許申請書ヲ所轄財務署ニ提出スヘシ免許ヲ受ケタル事項ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

第二條　前條ニ依リ免許ヲ與フルトキハ煙草耕作者ニハ第一號書式、煙草販賣業者ニハ第二號書式ノ證票ヲ交付ス

第三條　煙草ヲ耕作スルカ又ハ煙草販賣業ヲ營マムトスル者ハ免許申請書ト共ニ耕作場又ハ販賣場ノ位置及植付煙草ノ根數ヲ申告スヘシ其ノ申告シタル事項ヲ變更シタルトキハ遲滯ナク申告スルヲ要ス

第四條　煙草耕作者又ハ煙草販賣業者ニシテ其ノ耕作又ハ販賣業ヲ廢止セムトスルトキハ所轄財務署ニ免許ノ取消ヲ請求シ同時ニ證票ヲ返納スヘシ

第五條　證票ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ遲滯ナク之カ再交付ヲ所轄財務署ニ請求スヘシ

第六條　煙草耕作者ハ其ノ耕作地一箇所毎ニ耕作者ノ住所、姓名及耕作ノ種別ヲ記シタル標木ヲ建ツヘシ

附　則

本令ハ煙草税法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一號書式

四寸　六寸

割印

第　號
一　耕作ノ種別
一　耕作者ノ住所姓名
右免許ス
年　月　日
何財務署　財務署印

（厚紙）

第二號書式

四寸　六寸

割印

第　號
一　販賣ノ種別
一　販賣者ノ住所姓名
右免許ス
年　月　日
何財務署　財務署印

（厚紙）

統監府告示第十四號

明治四十二年二月二十八日限リ左記郵遞所ヲ廢止ス同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局所之ヲ承繼ス

明治四十二年二月二十三日

統監代理
副統監　子爵曾禰荒助

所名	位置	承繼所名
康翎郵遞所	黃海道康翎郡康翎邑	甕津郵便取扱所
豐川郵遞所	黃海道豐川郡豐川邑	松禾郵遞所
文化郵遞所	黃海道文化郡文化邑	信川郵遞所

正誤

去月十六日農商務省告示第四十三號中松阪ハ松坂ノ誤

農商務書記官

○敍任及辭令

○明治四十二年二月二十六日

敍從七位　勳七等　小原武雄

○明治四十二年二月二十七日

任內閣總理大臣祕書官　正五位　西園寺八郎

敍高等官六等

任第二高等學校敎授　正六位　氏家謙曹

敍高等官四等

長崎縣立農學校敎諭ニ任ス　長崎縣立農學校敎諭　佐瀨誼雄

新潟縣立長岡高等女學校長ニ任ス　新潟縣立長岡高等女學校長　眞柄虎作

靜岡縣立韮山中學校敎諭ニ任ス　靜岡縣立韮山中學校敎諭　小沼基

山梨縣師範學校敎諭ニ任ス　山梨縣師範學校敎諭　石塚末吉

長野縣立飯山中學校敎諭ニ任ス　長野縣立飯山中學校敎諭　大原保

福島縣立會津高等女學校長ニ任ス　福島縣立會津高等女學校長正八位　今井退藏

山形縣立工業學校敎諭ニ任ス　山形縣立工業學校敎諭　松原常吉

島根縣立松江高等女學校敎諭ニ任ス　島根縣立松江高等女學校敎諭　上田仲之助

島根縣立商業學校敎諭ニ任ス　島根縣立商業學校敎諭　稻村脩三

島根縣立工業學校修道館敎諭ニ任ス　島根縣立工業學校修道館敎諭　加藤清一

德島縣三好郡立三好農林學校敎諭ニ任ス　德島縣三好郡立三好農林學校敎諭　大森政重

愛媛縣東宇和郡立農蠶學校敎諭ニ任ス　愛媛縣東宇和郡立農蠶學校敎諭陸軍步兵伍長　末光績

熊本縣立阿蘇農業學校敎諭ニ任ス　熊本縣立阿蘇農業學校敎諭　中村精一

大分縣立宇佐中學校長兼大分縣立宇佐中學校敎諭ニ任ス　從七位　田中禮助

德島縣立商業學校長ニ任ス　愛媛縣立松山商業學校敎諭兼愛媛縣立商業補習學校訓導從七位　黑沼義介

○明治四十二年二月二十八日

任金澤醫學專門學校敎授　仙臺醫學專門學校敎授正七位　鬼頭英

敍高等官六等

七級俸下賜　內閣總理大臣祕書官　西園寺八郎

御用有之滿洲ヘ被差遣　外務省參事官　鮭延信道

依願免本官　稅務監督官　田中博

歸朝被仰付　海軍大佐　依田光二

敎科用圖書調查委員會委員被仰付　從四位勳三等文學博士　上田萬年

御用有之韓國ヘ被差遣（以上二月二十七日內閣）　三重縣水產試驗場技師　村上卯助

日本銀行副總裁被仰付（二月二十八日同）　從四位勳一等男爵　高橋是清

陸軍步兵大佐從五位勳三等功三級　山梨半造

普魯西國皇帝陛下ヨリ贈與シタル赤鷲第二等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

陸軍步兵大佐從五位勳三等功三級　山梨半造

墺地利洪牙利國皇帝陛下ヨリ贈與シタル「コンマンドール、ド、ロルドル、ド、フランソワ、ジョゼフ」勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

海軍大尉正七位勳五等功五級　柳原織雄

暹羅國皇帝陛下ヨリ贈與シタル白象第五等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

陸軍工兵大佐從五位勳三等　岡三郎

淸國皇帝陛下ヨリ贈與シタル二等第二雙龍寶星ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

陸軍騎兵少佐從六位勳四等功四級　南次郎

淸國皇帝陛下ヨリ贈與シタル二等第三雙龍寶星ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

陸軍中將正四位勳二等功三級　東條英教

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳一等八卦章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

陸軍少將正五位勳三等功四級　小島好問

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳二等太極章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

海軍機關大佐正五位勳三等功四級　平部貞一
海軍大佐從五位勳三等功四級　石井義太郎

（各通）

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳二等八卦章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

飯泉幹太

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳五等八卦章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

勳六等　陶山武二郎

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル聖壽五十年稱慶紀念銀章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

陸軍騎兵中尉從七位勳六等功五級　中尾燕吉

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル韓國皇太子殿下嘉禮時紀念章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル（以上二月二十五日賞勳局）

侍從　日根野要吉郎

小笠原島島及八丈島ヘ被差遣（二月二十七日宮內省）

第7700号　本文

第 7700 号 本文

横濱正金銀行條例第十六條ニ依リ横濱正金銀行頭取兼任ヲ命ス　日本銀行副總裁男爵　高橋是清
明治四十二年二月二十八日　大藏大臣　侯爵　桂太郎

故傭人有岡爲次郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百圓ヲ賜フ　富山市星井町五十八番地　有岡久七
故陸軍歩兵二等卒山中鉄之助明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ（以上二月二十六日陸軍省）　大分縣北海部郡四浦村五百二十五番地　山中サキ

休職被仰付（但舞鶴ニ在勤スヘシ）　海軍大軍醫　土田久三郎
舞鶴海軍工廠艤裝員附被仰付　海軍機關兵曹長　伊勢彌吸
霰乘組被免津輕乘組被仰付　海軍機關兵曹長　赤星八十八
第九艇隊附被仰付　海軍機關兵曹長　長置盛太郎
故海軍三等兵曹勳七等功七級小野太助明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金參百拾圓ヲ賜フ　小野ハナ
故金州丸水夫見習高橋鶴松明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百拾圓ヲ賜フ（以上二月二十七日海軍省）　高橋兵太郎

民政部庶務課長代理ヲ免ス　關東都督秘書官　高橋本吉
民政部庶務課長大内丑之助不在中代理ヲ命ス（以上二月十日關東都督府）　關東都督府事務官　五泉賢三

○宮廷錄事

○東宮同妃行啓　皇太子同妃兩殿下ハ去月二十六日午前七時二十五分葉山御用邸御出門同七時五十分逗子停車場御發車沼津御用邸ヘ行啓午後二時四十分同御用邸御出門同三時十分沼津停車場御發車同六時五十分葉山御用邸ヘ還御アラセラレタリ

○拜謁竝賢所參拜　英國ヨリ歸朝ノ海軍機關大佐中島與曾八、歐洲ヘ出張ノ陸軍兵器本廠檢査官陸軍砲兵少佐野尻巖、參謀本部部員陸軍歩兵大尉田中昌次郎ハ去月二十七日午前十時三十分拜謁竝ニ賢所參拜仰付ケラレタリ

○彙報

○官廳事項

○官吏發著　帝室林野管理局特務支廳長佐々木和策ハ去月二十四日上京セリ
三重縣ヘ出張ヲ命セラレタル造神宮技師安藤時藏ハ去月二十五日出發セリ
札幌稅務監督局長吉田平吾ハ去月二十六日上京セリ
大島關東都督ハ東京ニ向ヒ去月二十日、第五師團參謀長古海嚴潮ハ馬匹徴發準備事務視察ノタメ新潟縣村松ニ向ヒ同二十四日、兒島歩兵第十五旅團長ハ歩兵第三十聯隊教育及隊務視察ノタメ大分縣下ニ向ヒ同二十四日、第三師團參謀長西川虎次郎ハ事務打合ノタメ第四、第十六兩師團司令部ニ向ヒ同二十五日孰モ出發◎曩ニ愛知縣渥美郡高師原ヘ出張ノ渡邊第三師團長及姫戸、大阪、鳥羽、東京ヘ出張ノ陸軍運輸部本部長加藤政義ハ同二十四日孰モ歸著◎曩ニ神奈川縣下ヘ出張ノ上田近衛師團長及同縣下厚木地方ヘ出張ノ梅澤近衛歩兵第二旅團長ハ同二十六日孰モ歸京セリ
鳥取縣事務官信太時尙ハ去月二十六日上京◎熊本縣事務官石川傳八ハ同日出發歸任セリ

司法及警察

○辯護士名簿登錄　大分縣平民山本伊官ノ請求ニ依リ去月二十日大分地方裁判所檢事局ニ於テ辯護士名簿ニ登錄セリ

○辯護士名簿登錄取消　高知地方裁判所所屬辯護士黒川銘ハ去月十七日、靜岡地方裁判所所屬辯護士鈴木貫之、長野地方裁判所所屬辯護士杉浦學三郎ハ同二十二日孰モ死去ニ因リ所屬裁判所檢事局ニ於テ辯護士名簿ノ登錄ヲ取消セリ

○破產管財人任命　佐賀縣平民田修藏ハ去月二十四日佐賀地方裁判所管内破產管財人ヲ、山口縣士族正六位勳六等國吉亮之輔ハ同二十五日大阪地方裁判所管内破產管財人ヲ孰モ命セラレタリ

○破產管財人解任　京都地方裁判所管内破產管財人入田一綸ハ去月二十四日願ニ依リ破產管財人ヲ解カレタリ

○發賣頒布停止　京都府下ニ於テ去月二十六日發行ノ京都日報第六百四十六號ハ新聞紙條例第三十三條違反ト認メ告發シタルニ付キ同條例第二十三條ニ依リ同二十七日内務大臣ニ於テ其發賣頒布ヲ停止シ假ニ之ヲ差押ヘ且ツ騰葉ノ題識セト認スル記事ト同一主旨事項ノ記載ヲ停止セリ

○出火　東京府及茨城縣ニ於ケル出火左ノ如シ
東京府　去月二十七日午前一時三十分東京市下谷區龍泉寺町二十四番地ヨリ出火全燒長屋四棟（三十三戸）、半燒同六棟（十五戸）同二時五分鎭火原因過失ナリ
茨城縣　本日十七日午前十時縣立土浦高等女學校寄宿舍ヨリ出火全燒同二階建一平家建一、半燒同平家建一同十一時鎭火原因過失

○公證人死去　川越區裁判所管内公證人田部文藏ハ去月二十日死去セリ

○破產管財人死去　盛岡地方裁判所管内破產管財人菅沼平八ハ本年一月十七日死去セリ

○陸海軍

○後備役編入　豫備役海軍軍醫少監岡部千之ハ去月二十七日後備役ト爲レリ（海軍省）

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
鹿島、千歳	二、二六	舞鶴		
薄雲	同	竹敷		
淀	同		佐世保	呉
香取、筑波	二、二六	志布志		
日進	同			佐世保

○學事

○教科用圖書調査委員會規則中改正　文部省ニ於テ設ニ定メタル教科用圖書調査委員會規則第三條中ノ部員「九名以内」トアルヲ「十名以内」ニ改正セリ（昨四十一年九月二十九日本誌學事ノ部參看）（文部省）

○講習證書授與　本年一月二十五日ヨリ開始セル京都帝國大學京都醫科大學講習會ハ去月二十日修了シ該講習生百四十五人ニ講習證明書ヲ授與セリ其氏名左ノ如シ（文部省）

田畑房之助　清水金治　堀宇選　山根壽三郎　小野彦藏　唯根泰次郎
小山榮　小山官治　小室源之助　佐藤武夫　和佐篤太郎　二見嘉次郎
甲田英勝　村上嶺二　森永圭三　中林剛三　奥省巳　廣田信讓
佐野新助　齋藤俊平　上田友三郎　戸塚伊一郎　河原辰次郎　上野茂登治
守野守　大河原正保　松尾一可　瀧大助　井上鉞　門倉安栗
山内進　太田穰　夏目三平　森久保盛造　鈴木喜多松　尾崎理信

田原義重　村田藤太郎　永田熊太郎　福井逸起　園田耕次郎　船越榮逸　石川藤一郎　堀井純　淺井醫　末盛一江　藤井秀二　佐藤外茂三郎　松尾高治　西村龜三郎　吉本榮枝　白井隆助　山田實治　桐田謙吉
熊谷一郎　澁川幸民　竹村猪之助　大原信藏　小川春雄　仁尾延世　竹野芳次郎　眞恒庠之助　松浦輔彦　伊藤源一　久木田權太郎　山崎一郎　尾崎衛吉　前田重之助　前田龍　柴田吉益　小林賢藏　中川寛
長田元治　林實正　林恭造　成川正濟　竹村秀三郎　宮田完太郎　田村完二郎　渡邊季磊　大塚義男　森九一郎　龜井龍太郎　木村熊太郎　長嶺祭　井上庸平　柴原光彰　佐々木豐次郎　河津律造　持木達實
宮里正哉　河端貞次　福田收太郎　淺野順時　渡邊良綱　本田濤八　下村竹之助　鈴木庄吉　長崎梅之助　瀧澤祐正　中谷健之助　奧山周逵　根本保太郎　丸岡鐵藏　田實文朗　柳生嘉純　立石重人　大友金一
高島元次郎　内田忠造　内藤啓之助　晴山英次郎　杉原甲　恒村東八　池上龜雄　半澤辰作　市川亮三郎　二宮澄江　夏目蕃雄　東原新　古瀬俊一郎　妹尾邦人　的場菜一　杉澤吉太郎　佐藤啓藏　千原寛
神保時太郎　福田正一　野島德麿　吉田勇吉　崎村青惠　佐藤東一　稻葉近藏　大村正員　奈島有正　田代仲平　廊尾績麿　喜多幅武三郎　野坂啓之助　豐永紋次　甲斐粲一　末元吾市　古島有座　天野主一　道又金吾

○師範學校教授要目取調報告（去月二十七日ノ續）

體操

豫備科
男生徒ノ部　每週六時
普通體操　每週二時
準備演習
徒手體操
兵式體操　每週三時
徒手各個教練
執銃各個教練
遊戲
走技　飛躍技　投擲技　攀登技　懸衡技　力技
及各技ヲ組合セタルモノ
女生徒ノ部　每週四時
普通體操　每週三時
準備演習
徒手體操
遊戲　每週一時
歩技　走技　飛躍技　投擲技　懸衡技　力技及
各技ヲ組合セタルモノ
本科第一部
男生徒ノ部
第一學年　每週五時
普通體操　每週二時
準備演習
徒手體操
器械體操
啞鈴　槓木　跳繩臺　斜面臺　吊環吊繩梯子　平均臺
兵式體操　每週二時
執銃各個教練
小隊教練
行軍及野外演習
銃劍術
遊戲　每週一時
豫備科ニ準ス
第二學年　每週五時
普通體操　每週二時
徒手體操
器械體操
前學年ニ準シ尙球竿　鐵棒（手摺棒及掛梯）及跳越臺ヲ加フ
兵式體操　每週二時
小隊教練
中隊教練
行軍及野外演習
射擊
銃劍術
遊戲　每週一時
前學年ニ準ス
第三學年　每週五時
普通體操　每週二時
徒手體操
器械體操
前學年ニ準シ尙縄梯ヲ加フ
解說演習
兵式體操　每週二時
中隊教練
行軍及野外演習
測圖及距離測量
部隊指揮法
解說演習
遊戲及小學校ニ於ケル體操科教授法　每週一時
遊戲
前學年ニ準シ更ニ兒童遊戲ノ實習ヲ加フ
小學校ニ於ケル體操科教授法
一教授ノ目的
一教授材料ノ選擇及排列
一他ノ教科目トノ關係
一教授材料ノ取扱法
一教授用具及教授上必要ナル注意
第四學年　每週三時
普通體操　每週一時
徒手體操
器械體操
前學年ニ準シ尙木環ヲ加フ
解說演習
兵式體操　每週一時
中隊教練
行軍及野外演習
部隊指揮
解說演習
遊戲　每週一時
前學年ニ準ス
女生徒ノ部
第一學年　每週三時
普通體操　每週二時
準備演習
徒手體操
器械體操
啞鈴　竝行棒　平均臺　跳繩臺
遊戲　每週一時
豫備科ニ準ス
第二學年　每週三時
普通體操　每週二時
徒手體操
器械體操
前學年ニ準シ尙球竿及肋木ヲ加フ
遊戲　每週一時
前學年ニ準ス
第三學年　每週三時
普通體操　每週二時
徒手體操
器械體操
前學年ニ準シ尙棍棒及吊繩ヲ加フ
解說演習
遊戲及小學校ニ於ケル體操科教授法　每週一時
遊戲
前學年ニ準シ更ニ幼兒及兒童遊戲ノ實習ヲ加フ
小學校ニ於ケル體操科教授法
男生徒ノ部第三學年ニ準ス
第四學年　每週二時
普通體操　每週一時
徒手體操
器械體操
前學年ニ準シ尙木環及格子梯子ヲ加フ
解說演習
遊戲　每週一時
前學年ニ準ス
本科第二部
男生徒ノ部
第一學年　每週三時
普通體操　每週一時
本科第一部第三學年第四學年ニ準ス
兵式體操　每週一時
本科第一部第三學年第四學年ニ準ス
遊戲及小學校ニ於ケル體操科教授法　每週一時
本科第一部第三學年第四學年ニ準ス
女生徒ノ部
修業年限二箇年ノモノ
第一學年　每週三時
普通體操　每週二時
本科第一部第三學年ニ準ス
遊戲及小學校ニ於ケル體操科教授法　每週一時
本科第一部第三學年ニ準ス
第二學年　每週三時
普通體操　每週二時
本科第一部第四學年ニ準ス
遊戲　每週一時
本科第一部第四學年ニ準ス
修業年限一箇年ノモノ
第一學年　每週三時
普通體操　每週二時
本科第一部第三學年第四學年ニ準ス
遊戲及小學校ニ於ケル體操科教授法　每週一時
本科第一部第三學年第四學年ニ準ス

本文

第7700号

第7700号 本文

○會議 去月二十七日會議ノ初ニ於テ議院ハ梅津喜八死去ニ付キ弔辭ヲ贈ルコトヲ議決シ次テ議事日程第九號ノ會議ニ移レリ其議事經過左ノ如シ

子爵堀田正養請暇ノ件

右請暇ハ之ヲ許可ス

明治四十一年度歳入歳出總豫算追加案（第二號）

明治四十一年度各特別會計歳入歳出豫算追加案（特第一號）

右兩案ハ之ヲ束ネテ副委員長男爵松平正直委員會ニ於ケル審査ノ報告ヲ爲シ次テ兩案ヲ各別ニ議題トシ孰モ之ヲ可決ス

未成年者飲酒禁止法案（衆議院提出）

民事訴訟法施行條例中改正法律案（衆議院提出）

右兩案ハ各〻之ヲ議長指名ノ特別委員ニ付託ス

族稱ノ記載ニ關スル法律案（三浦安提出）

右議案ハ之ヲ議長指定ノ特別委員ニ付託スルニ決ス

渡良瀨川沿岸治水堤防費特別補助ノ請願、殉國志士表彰追錄ノ請願、殉國志士表彰追錄ノ請願、煙害救濟ニ關スル請願、煙害ニ關スル請願、試驗制度改正ニ關スル請願、日露戰役城津被害民救濟ノ請願、小坂鑛山鑛毒ニ關スル請願、鐵道速成ノ請願、市町村立小學校敎員退隱料及遺族扶助料法中改正ノ請願、地種組換ノ請願、足尾銅山鑛毒被害地地價修正漏地價修正ノ請願、鑛毒被害地地價修正ニ對シ再調査ノ請願

右請願中殉國志士表彰追錄ノ請願二件及試驗制度改正ニ關スル請願ニ付テハ委員長三宅秀ハ委員會ニ於ケル審査ノ報告ヲ爲シ而シテ試驗制度改正ニ關スル請願ハ之ヲ採擇セサルコトヲ議決シ其他ノ請願ハ孰モ之ヲ採擇スルコトヲ議決セリ

○國務大臣出席 桂內閣總理大臣兼大藏大臣、寺內陸軍大臣、平田內務大臣、大浦農商務大臣、小松原文部大臣、岡部司法大臣ハ去月二十七日ノ會議ニ出席セリ

○議案奏上及通知 去月二十七日可決シタル左ノ議案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

明治四十一年度歳入歳出總豫算追加案（第二號）

明治四十一年度各特別會計歳入歳出豫算追加案（特第一號）

○請願書送付 去月二十七日採擇スルコトヲ議決シタル左ノ請願ハ各〻意見書ヲ附シ即日之ヲ政府ニ送付セリ

渡良瀨川沿岸治水堤防費特別補助ノ請願
殉國志士表彰追錄ノ請願
殉國志士表彰追錄ノ請願
煙害救濟ニ關スル請願
煙害ニ關スル請願
日露戰役城津被害民救濟ノ請願
小坂鑛山鑛毒ニ關スル請願
鐵道速成ノ請願
市町村立小學校敎員退隱料及遺族扶助料法中改正ノ請願
地種組換ノ請願
足尾銅山鑛毒被害地地價修正漏地價修正ノ請願
鑛毒被害地地價修正ニ對シ再調査ノ請願

○通牒受領 去月二十七日衆議院ヨリ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ハ同院ニ於テ本院ノ議決ニ同意シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

度量衡法改正法律案

○特別委員選定 去月二十七日議長ニ於テ特別委員ヲ左ノ如ク選定セリ

未成年者飲酒禁止法案特別委員

侯爵 德川賴倫　男爵 辻新次　男爵 金子有鄰
伯爵 清棲家敎　男爵 石黑忠悳　男爵 小早川四郎
伯爵 清閑寺經房　江木千之　並木和一

民事訴訟法施行條例中改正法律案特別委員

伯爵 川村鐵太郎　男爵 北大路實信　兒玉淳一郎
子爵 毛利元忠　男爵 淺野守夫　杉下太郎右衞門
子爵 森清　奧山政敬　森慶三郎

族稱ノ記載ニ關スル法律案特別委員

伯爵 德川達孝　男爵 岡內重俊　男爵 關義臣
子爵 松平直平　三浦安　鎌田榮吉
子爵 青木信光　田中芳男　土居通博

○委員長副委員長互選 去月二十七日特別委員ニ於テ委員長副委員長ヲ互選セリ其結果左ノ如シ

帝國鐵道會計法案
委員長 子爵 曾我祐準　副委員長 子爵 三島彌太郎

渡良瀨川沿岸地方特別地價修正法律中改正法律案
委員長 西村亮吉　副委員長 子爵 高野宗順

建物保護ニ關スル法律案
委員長 伯爵 廣澤金次郎　副委員長 石渡敏一

敎育基金ニ關スル建議案
委員長 侯爵 細川護成　副委員長 男爵 船越衞

○書類配付 去月二十七日左ノ書類ヲ配付セリ

議事日程第十號　請願文書表（第五回報告）
右郵送　右文書函ニ投入

○議員死去及弔辭 貴族院議員梅津喜八ハ去月二十六日死去ニ付キ同二十七日左ノ弔辭ヲ贈レリ

貴族院ハ議員梅津喜八君ノ長逝ヲ追悼シ恭シク弔辭ヲ呈ス

○委員會 今一日開會ノ委員會左ノ如シ

豫算委員第一分科會（歳入大藏省所管）
同第三分科會（內務省所管）
同第四分科會（陸軍省所管海軍省所管）
同第五分科會（遞信省所管）
請願委員分科會（租税科）
同（雜科）
以上午前十時
帝國鐵道會計法案特別委員會
午後一時

○議事日程 明二日ノ議事日程左ノ如シ

議事日程 第十號 明治四十二年三月二日（火曜日）

午前十時開議

第一 古澤滋君、宮島誠一郎君請暇ノ件

第二 輸入原料砂糖戻稅法中改正法律案（政府提出衆議院送付） 第一讀會

第三 砂糖消費稅法中改正法律案（衆議院提出） 第一讀會

第四 家祿賞典祿處分ニ關スル法律案（衆議院提出） 第一讀會

第五 質屋取締法中改正法律案（衆議院提出） 第一讀會

○衆議院

○會議 去月二十七日ノ議事經過左ノ如シ

種痘法案（政府提出）

右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選擧ハ議長指名ニ決ス

砂鑛法案（政府提出）

登錄稅法中改正法律案（政府提出）

右兩案ハ孰モ一時其會議ヲ延期スルニ決ス

度量衡法改正法律案（政府提出、貴族院送付）

右議案ハ第二讀會ヲ開クニ決シ引續キ第二讀會ヲ開キ第三讀會ヲ省略シテ之ヲ可決ス

町村制中改正法律案（中村彌次郎外二名提出）

右議案ハ十八名ノ委員（議長指名）ニ付託スルニ決ス

關稅定率法輸入稅表中改正法律案（千田軍之助外六名提出）

衆議院議員選擧法中改正法律案（花井卓藏外一名提出）

右議案ハ孰モ一時其會議ヲ延期スルニ決ス

萬國癩豫防會議ヘ委員派遣ニ關スル建議案（山根正次提出）

右議案ハ委員（議長指名）ニ付託スルニ決ス

稅制整理ニ關スル建議案（淺羽靖外五名提出）

右議案ハ非常特別稅法中改正法律案外二件ノ委員ニ付託スルニ決ス

北海道拓殖政策確立ニ關スル建議案（小橋榮太郎外五名提出）

右議案ハ二十七名ノ委員（議長指名）ニ付託スルニ決ス

生絲檢査所擴張ニ關スル建議案（佐藤虎次郎外十名提出）

鑛業奬勵ニ關スル建議案（宮古啓三郎外九十二名提出）

右兩案ハ孰モ十八名ノ委員（議長指名）ニ付託スルニ決ス

鐵道改築及航路開始ニ關スル建議案（三浦覺一外三名提出）

右議案ハ修正議決ヲ爲ス

○國務大臣出席 大浦農商務大臣ハ去月二十七日ノ會議ニ出席セリ

○議案奏上及通知 去月二十七日可決シタル左ノ政府提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ同時ニ可決ノ旨ヲ貴族院ニ通知セリ

度量衡法改正法律案

○議案提出 去月二十七日議員ヨリ左ノ議案ヲ提出セリ

地租輕減ニ關スル建議案（長晴登外四十四名）
宅地價修正法案（齋藤巳三郎外十一名）
地租條例中改正法律案（齋藤巳三郎外十一名）
商科大學設立ニ關スル建議案（根本正外五名）
獸畜市場法案（森田俊左久外二名）
獸疫豫防法中改正法律案（森田俊左久外二名）
關稅定率法輸入稅表中改正法律案（藤井善助外一名）
關稅定率法輸入稅表中改正法律案（森本駿外一名）
燐寸輸出交付金下付ニ關スル建議案（森本駿外一名）

○議案通牒受領 去月二十七日貴族院ニ於テ（第二號）明治四十一年度歳入歳出總豫算追加案（特第一號）明治四十一年度各特別會計歳入歳出豫算追加案ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒ヲ受領セリ

○建議書送付 去月二十七日左ノ建議書ヲ政府ニ送付セリ

鐵道改築及航路開始ニ關スル建議書

○質問書提出 去月二十七日議員ヨリ政府ニ對シ左ノ質問主意書ヲ提出セリ

國勢調査實行ニ關スル件（清瀧太郎）

○決算委員所屬員異動 去月二十七日決算委員第一分科所屬員大橋頼摸ハ第三分科兼務ト爲リタリ

○委員選定 去月二十七日議長ニ於テ委員ヲ左ノ如ク選定セリ

種痘法案

長晴登　高山長幸　山根正次
八木逸郎　高原篤行　森田俊左久
東條貞平　松野鶴次郎　高木正年

町村制中改正法律案

神前修三　駒田小次郎　荒川五郎
高橋光威　後藤文一郎　豐增龍次郎
根本正　村井啓四郎　齋藤巳三郎
田邊熊一　村松龜一郎　佐野春五
中村彌次郎　高柳覺太郎　卜部喜太郎
村上先　加藤正英　梅原亘

萬國癩豫防會議ヘ委員派遣ニ關スル建議案

阪泰禎　木下吉之丞　山根正次
青柳信五郎　安田勳　飯田精一
町田旦龍　岡崎佐次郎　鈴木力

北海道拓殖政策確立ニ關スル建議案

東武　古賀廉造　澤來太郎
白石義郎　高田露　淺羽靖
齋藤珪次　坂本元明　横田虎彦
江原節　長谷川豐吉　小橋榮太郎
筏井甚吉　井阪光暉　中村豐次郎
村松愛藏　神保東作　米田穰
花村覺三郎　小山內鐵彌　近江谷榮次
西山彰　關矢橘太郎　關口安太郎
岩本晴之　根津嘉一郎　佐々木安五郎

第7700号 本文

生絲檢査所擴張ニ關スル建議案

佐藤 虎次郎	中沼 信一郎	津久居 彥七
塚田 啓太郎	板東 勘五郎	須藤 嘉吉
高橋 嘉太郎	太田 清藏	木村 艮
安川 保次郎	田中 龜之助	高橋政右衞門
早川 龍介	天野 董平	堀谷 左治郞
川崎 安之助	平島 松尾	小寺 謙吉

鑛業獎勵ニ關スル建議案

宮古 啓三郎	坪田 十郎	福井 三郎
戶狩 權之助	吉植 庄一郎	矢島 浦太郎
橋本 次六	夏井 保四郎	肥田 景之
鈴木 友治郎	石郷岡 文吉	中村 豐次郎
島田 保之助	的野 半介	村松 恒一郎
藏內 治郎作	荒谷 桂吉	守屋 此助

○委員異動　去月二十七日非常特別稅法中改正法律案外二件委員富田幸次郎辭任ニ付キ木村省吾ヲ、憲政創設功勞者行賞ニ關スル建議案委員山口熊野辭任ニ付キ島田三郎ヲ、大阪臨港鐵道敷設ニ關スル建議案委員根岸峼太郎辭任ニ付キ澤田佐助ヲ、根本正外三名提出衆議院議員選擧法中改正法律案委員奧田柳藏辭任ニ付キ鈴木摠兵衞ヲ、刑法中改正法律案外一件委員山本悌二郎辭任ニ付キ筏井甚吉ヲ各其補闕トシテ議長ニ於テ選定セリ

○委員會　今一日開會ノ委員會左ノ如シ

衆議院議員選擧法中改正法律案（國井庫外一名提出）外一件委員會

非常特別稅法中改正法律案外三件委員會

決算第三分科會（內務省及遞信省所管）

打狗築港ニ關スル建議案委員會

以上午前十時

會計法中改正法律案委員會

日露戰役個人救濟ニ關スル建議案委員會

教育基金塡補ニ關スル建議案委員會

以上午後一時

請願委員中電氣分解工業補助ノ件特別調查委員會

午前十一時

印紙犯罪處罰法案委員會（委員長及理事互選）

種痘法案委員會（委員長及理事互選）

町村制中改正法律案委員會（委員長及理事互選）

關稅定率法輸入稅表中改正法律案（委員長及理事互選）

萬國癩豫防會議ヘ委員派遣ニ關スル建議案委員會（委員長及理事互選）

北海道拓殖政策確立ニ關スル建議案委員會（委員長及理事互選）

生絲檢査所擴張ニ關スル建議案委員會（委員長及理事互選）

鑛業獎勵ニ關スル建議案委員會（委員長及理事互選）

以上午後一時

明治四十年度豫備金支出ノ件外五件（承諾ヲ求ムル件）委員會（委員長及理事互選）

午前十時

請願委員第一分科會

造船獎勵法中改正法律案外一件委員會

以上午後一時

○在外公館報告

○傳染病週報　淸國在留本邦人傳染病狀況ニ付キ在廈門帝國總領事館ヨリノ週報左ノ如シ

廈門（自二月十二日至同十八日）患者、死亡者共皆無ナリ（去月十七日本欄內參看）（外務省）

○香港傳染病狀況　香港ニ於ケル傳染病狀況ニ付キ同地駐在副領事船津辰一郞ヨリ去月十五日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（去月二十七日本欄內參看）（外務省）

本月七日ヨリ十三日ニ至ル一週間當地傳染病患者ハ「ペスト」一人支那人、死亡者ナシ

○上海經濟狀況　上海ニ於ケル本年一月中ノ經濟狀況ニ付キ在同地總領事館事務代理領事官補子爵武者小路公共ヨリ去月十三日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

銀塊及爲替相場　四十一年中ニ於ケル銀塊相場ハ一月ニ於ケル二十七片ヲ最高トシ爾來引續キ下落一方ニテ殆ト底止スル所ヲ知サルノ有樣ナリシカ年末ニ際シ支那銀行ニ於テ巨額ノ銀塊ヲ買收シ引續キ決濟ノタメ去月十八日ヲ以テ假格七十五万磅ノ銀ヲ託買ニ積出シタルタメ倫敦市場ニ於ケル現銀薄ラキ本月初旬ニ於テハ前月ヨリ平均一片方騰貴シテ二十三片十六分ノ三乃至十六分ノ十三ノ間ヲ往來セリ中旬ニ至リ印度ニ於テ銀ノ買入アリタルタメ倫敦市場在荷ノ拂底ヲ來シ更ニ一片方ノ騰貴ヲ來セリ事情此ノ如クナレハ倫敦市場ニ於ケル銀塊相場ハ一ニ支那及印度ニ於ケル銀ノ運用如何ニ依テ決定セラレ下旬ニ及ヒ支那銀行ハ殊ニ印度勘定トシテ買入レタル銀塊ヲ手放セシヨリ相場ハ再ヒ二十三片盤ニ戾レリ銀塊相場ノ將來ニ就キテハ發ニ卜知スル能ハサレトモ春モノ輸入ニ對スル送金ノ必要起リ支那銀行ニ於テ其持銀ヲ解放スルニ於テハ銀價ハ自然低落スルヲ免レサルヘシ

爲替相場ハ橫濱宛電信八十九兩四分ノ一ニ始リ月末ニ於テハ八十七兩八分ノ五ヲ持合ヘリ而シテ其最高ハ一月六日ニ於ケル八千九兩八分ノ五ニシテ最低ハ同十八日ニ於ケル八十六兩八分ノ一ト爲ス

金塊及墨銀相場　金塊相場ハ最高四百二十六兩二分ノ一最低四百五兩ニシテ之ヲ十二月ニ於ケル最高四百四十四兩最低四百二十一兩ニ比スレハ平均二十兩方ノ低落ナレトモ更ニ之ヲ昨年一月ニ於ケル最高三百九十兩最低三百六十九兩ニ比スレハ其間懸隔尙ホ甚シキモノアリ

墨銀相場ハ最高七十四兩一五最低七十二兩八六二ニシテ昨年十二月ニ於ケル最高七十四兩七三五最低七十四兩〇七五又昨年一月ニ於ケル最高七十四兩九八七五最低七十三兩四二五ニ比スレハ平均一兩內外ノ引緩ヲ示セリ

一月中金銀塊及各國宛電信爲替ノ最高及最低相場左ノ如シ

種類	標準	最高	最低	高低差
金銀相場				
金塊	（百匁ニ付キ）	四二六½	四〇五	二一½
銀塊	（一「オンス」ニ付キ）	二四⅜	二三⅝	一⅛
爲替相場				
倫敦宛	（一兩ニ付キ）	二、四½	二、三⅜	〇、一⅛
佛國宛	（〃）	二、九八½	二、八六	〇、一二½
獨逸宛	（〃）	二、四三½	二、三三	〇、一〇½
紐育宛	（百兩ニ付キ）	五七⅝	五五½	二⅛
印度宛	（〃）	一七八½	一七七	一½
香港宛	（百弗ニ付キ）	七六⅜	七五½	〇⅞
橫濱宛	（百圓ニ付キ）	八九⅜	八六½	三½

銀行正貨在高及金利　當地銀行ニ於ケル錦銀保存高ハ月初ニ於テ千五百九十四万錦、月末ニ於テ千四百八十九万錦ニシテ之ヲ前月末ノ保存額千五百三十六万錦ニ比スレハ本月末ニ於テハ四十七万兩ヲ減少セリ又墨銀ハ十二月末ニ於テ七百十八万弗ヲ保存セシモノ一月末ニハ八百六十七万弗ヲ保存シ卽チ百四十九万弗ヲ增加セリ之ヲ過去三年間ニ比較スレハ左ノ如シ

	兩銀在高（千兩）	墨銀在高（千弗）
三十九年一月末	七、二六〇	六、四六〇
四十年一月末	九、三八〇	四、三五二
四十一年一月末	九、〇九〇	三、五八〇
四十二年一月末	一四、八九〇	八、六七〇

右ノ如ク正貨ノ潤澤ナルコト其比ヲ見ス支那銀行ノ保存額モ亦豐富ナレハ本月中當地ニ於ケル金

融ハ頗ル緩慢ニシテ最高日步六分ヨリ最低二分ノ間ヲ往來シ「チョップローン」ハ皆無ト爲リ舊正月前後ニ亙リテハ全ク無貸借ノ姿ト爲レリ

上海南北市錢業者景況　近數年來商況不振ノ結果上海錢業者ノ被リシ打擊ハ實ニ少々ナラサルモノアリ特ニ昨年ヲ以テ最モ甚シト爲ス聞ク所ニ依レハ南市ニ於ケル錢莊ハ昨年初ニ於テ三十七家アリシモ現ニ營業ヲ繼續スルモノ僅ニ二十六家ニシテ北市ニ於テハ本ト七十八家アリシモ今ヤ僅ニ五十餘家ニ減少セリト云フ昨年中是等錢莊ノ蒙リシ損失額ハ合計二三百万兩ノ多キニ達シタリシカ若シ各錢莊ニシテ九、十兩月ノ間警戒ヲ怠リシナラハ其損害ハ更ニ一層ノ甚シキニ至リシナラント云フ而シテ昨年中ニ於ケル各錢莊ノ資益高ハ合計五十五万九千兩ニシテ之ヲ列擧スレハ左ノ如シ

南市

錢莊	金額（兩）
安康	三、〇〇〇
通泰	三、〇〇〇
立餘	三、〇〇〇
順元	一、〇〇〇
聚生	一五、〇〇〇
元大	九、五〇〇
元益	一、六〇〇
愼和	一〇、〇〇〇
安裕	三、〇〇〇
鴻餘	一二、〇〇〇
德大	一二、〇〇〇
和豐	四、〇〇〇
鼎昌	九、五〇〇
五豐	四、〇〇〇
嘉惪	六、〇〇〇
晉昌	二、〇〇〇
元春	九、〇〇〇
正泰	九、五〇〇
乾元	一、五〇〇
毅昌	一、六〇〇
厚泰	三、〇〇〇

北市

錢莊	金額（兩）
福康	三五、〇〇〇
晉大	二、〇〇〇
升大	一二、〇〇〇
會大	二、〇〇〇
崇裕	五、五〇〇
豫源	一〇、〇〇〇
元祥	二、〇〇〇
正大	一二、〇〇〇
晉和	八、五〇〇
愼餘	一〇、〇〇〇
衍大	八、〇〇〇
寶大	七、五〇〇
恒德	五、〇〇〇
壽昌	六、〇〇〇
謙餘	四、〇〇〇
存德	一五、〇〇〇
元甡	六、〇〇〇
乘康	九、〇〇〇
永康	九、〇〇〇
永豐	二〇、〇〇〇
宏大	二、〇〇〇
承裕	三〇、〇〇〇
寶和	一五、〇〇〇
賚格	二八、〇〇〇
瑞大	一、〇〇〇
源裕	三、〇〇〇
裕源長	三、〇〇〇
泰崇	一、五〇〇
怡大	一〇、〇〇〇
鈞康	九、〇〇〇
非豐	五、〇〇〇
永餘	三、〇〇〇
恒益	三、〇〇〇
志大	三、〇〇〇
森源	八、〇〇〇
會餘	一三、五〇〇
同餘	三、〇〇〇
瑞豐	四、〇〇〇
敦和	六、〇〇〇
信大	六、〇〇〇
順盛	二〇、〇〇〇
協豐	五、〇〇〇
衍盛	五、〇〇〇
義豁源	六〇、〇〇〇
寶順	一〇、〇〇〇
久豐	一〇、〇〇〇
壽康	二一、〇〇〇
元茂	一〇、〇〇〇
壽豐	一五、〇〇〇
洽餘	一一、〇〇〇
和康	二〇、〇〇〇
恒興	六、〇〇〇
元吉	一〇、〇〇〇
鎭昌	一四、〇〇〇
源利	一五、〇〇〇
和盟	五、〇〇〇
瑞昌	一〇、〇〇〇
敦裕	五、〇〇〇

上海ニ於ケル銀行紙幣發行ノ狀況　上海ニ於テ營業スル十餘戶ノ外國銀行中兩又ハ墨銀引換ノ紙幣ヲ發行スルモノ目下八行アリ其發行額又ハ準備金ニ就キテハ各行共ニ之ヲ公表セサルカ故ニ果シテ其幾何ナルヤヲ確知スルヲ得サレトモ或ル確ナル筋ノ推測ニ依レハ凡ソ左ノ如クナリト云フ

銀行	弗	兩
中國通商銀行	一、八〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
滙豐銀行	一、三〇〇、〇〇〇	一五〇、〇〇〇
橫濱正金銀行	一、〇五四、〇〇〇	—
喳打銀行	六〇〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇
德華銀行	四〇〇、〇〇〇	—
華俄道勝銀行	三〇〇、〇〇〇	—
華比銀行	三〇〇、〇〇〇	—
花旗銀行	二〇〇、〇〇〇	—
合計	五、九五四、〇〇〇	三〇〇、〇〇〇

右各銀行ヨリ發行スル兌換紙幣ハ內外人間ニ於ケル信用モ厚ク且ツ自由ニ流通セラル此他純然タル支那人經營ノ銀行ニシテ同シク紙幣ヲ發行スルモノ數行アリ裕寧銀行（南京）、裕蘇銀行（蘇州）、信成銀行（上海）、信義銀行（鎭江）及興業銀行（上海）ノ如キ卽チ是ナリ、就中裕寧及裕蘇二銀行發行ノモノハ信用大ニ濟人間ニハ故障ナク行使セラルヽカ如クナルモ外國人ハ之ヲ授受セス而シテ信成、信義、興業、廣東官銀號發行ノ紙幣ニ至リテハ淸人スラ餘リ之ヲ喜ハサルモノアルカ如シ

然ルニ前揭支那銀行タルヤ外國人ヲ以テ之ヲ見レハ其性質甚タ不明ニ屬シ且ツ相當準備金ノ用意モナク濫ニ紙幣ヲ發行スルノ傾アリテ當地外國銀行ハ勿論一般公衆ノ被ル迷惑甚タ尠少ナラサルモノアルニ依リ昨春以來當地商業會議所ハ切ニ當局者ニ迫リテ說明ヲ要ムル所アリシカ其謂フ所ニ依レハ

裕甯銀行ハ官ノ認許ヲ經テ設立スルモノニシテ江南ニ於ケル官金ヲ取扱ヒ其發行ニ係ル紙幣ハ一切ノ政府納金ニ使用シ若シ之カ流通上支障ヲ與フルモノアレハ法ニ照シテ處罰セラルヘキモノニシテ常ニ發行紙幣ニ對スル充分ノ準備金ヲ保存シ僞造變造ハ嚴ニ之ヲ豫防シ且ツ百弗以下ノ支拂ニ對シテハ何ノ地ニ於ケル支店ニ於テモ卽時現金ニ引換ヘ其上海支店ハ上海道臺ニ於テ監督ヲ爲スモノナリ

裕蘇銀行モ亦其筋ノ認許ヲ經テ設立スル所ニ係リ四十年夏以來發行セル紙幣額ハ濟銀弗ニ對スル分四十九万六千弗、墨銀弗ニ對スル分四十万四千弗、合計九十万弗ニシテ內上海支店ニ配付セル高ハ二十六万弗ナリ右ハ當地支那銀行ヲ通シテ市場ニ流通セシメ昨年六月頃ノ調査ニ依レハ內二十三万弗ハ市場ニ流通シ殘額ノ三万弗ハ銀行ニ保存セリト云フ而シテ之カ引換準備トシテ上海支店ハ墨銀十一万弗、濟銀一万弗、計十二万弗ヲ保存セリ然リ而シテ上海及內地各支店ニ於テ流通セル該銀行紙幣ノ總額ハ淸銀及墨銀ヲ倂セ七十六万三千六百弗ニシテ其引換準備金ノ割金ハ發行紙幣ノ高ニ應シテ常ニ增減スト云フ前ニ行發行ノ紙幣ハ江南ニ於ケル諸稅納金ニ等シク使用セラル

信成及興業銀行ハ共ニ商部ノ允許ヲ經タルモノニシテ前者ハ昨年舊曆一月末初テ紙幣ヲ發行シ其高四万弗ニ達セリ而シテ發行額ニ對スル十分ノ八ノ準備金ヲ備フト云フ而シテ其紙幣ハ稅金納入等ニ關シテハ市價ニ應シ受領セラルヽモノナリ信義銀行ハ全ク私設ノ銀行ニシテ淸國官憲トハ何等關係ヲ有セサルモノナリ又資本金百五十万兩ヲ以テ近頃新設セラレタル四明銀行モ追テ弗及兩ノ紙幣ヲ發行スヘシト云フ

以上ハ昨年六月中淸國官憲ノ爲シタル報告ニシテ事務ノ舊例ニ關スレトモ又以テ支那銀行發行紙幣信用ノ程度如何ヲ窺知スルニ庶幾カランカ

一般商況　一月ニ於ケル當港ノ商況ハ銀塊ノ引締リヲ豫期シ取引一般ニ活氣ヲ帶ヒ來リ特ニ舊正月前ニ當リ久シク渴望セル降雪アリテ商農共ニ豐年ノ吉兆トシテ之ヲ悅ヒ幾分カ市面回復ノ曙光ヲ認メサルニアラサレトモ後半ニ於テハ時恰モ舊節季ニ際會シ諸般ノ手合ハ殆ト皆無ノ姿ト爲リ且ツ本月ニ入リテ多年手廣ク當地ニ營業シ來リタル二三外商ハ危殆ニ瀕セリトノ報傳リ當地商業界ハ今尙ホ不景氣ノ餘波ヲ脫却シ能ハサルモノヽ如シ

○觀象

○全國天氣豫報　二十八日發

自二月二十八日午後六時至三月一日午後六時二十四時間ノ天氣豫報

第一區	北東ノ風、概ネ曇但シ雨模樣アリ	第六區	第五區ニ同シ
第二區	北西ノ風、概ネ晴	第七區	南西ノ風、概ネ曇少雨後晴
第三區	第二區ニ同シ	第八區	北西ノ風、概ネ雪後晴
第四區	北西ノ風、概ネ曇但シ雨模樣アリ	第九區	北ノ風、概ネ曇但シ雪模樣アリ
第五區	北西ノ風、概ネ曇後晴	第十區	第九區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

北ノ風、晴

○暴風警報　二月二十七日午前九時東京地方ノ警戒ヲ解キ、風雨強カルヘシ

同二十八日午前八時六乃至十區及東京地方ヲ警戒ス

第7700号　本文

○東京氣象

二月二十六日

氣壓（海面ノ度）	平均	七六一・二粍
氣溫	平均	二・九度（平年ヨリ一・九度低シ）
	最高	八・五度
	最低	（－）一・六度
濕度	平均	四五・七%
水蒸氣張力	平均	二・五粍
雲量	平均	四・〇
日照時間		九・七時
風	平均速度	四・九米
	最大速度	九・四米
	最多方向	北北西
降水	總量	－
	一時間最大量	－
蒸發	總量	三・七粍
記事		朝霜アリ又日暈顯レ夜ニ入リ月暈ヲ見ル

二月二十七日

氣壓（海面ノ度）	平均	七六六・七粍
氣溫	平均	三・〇度（平年ヨリ二・一度低シ）
	最高	七・四度
	最低	（－）一・四度
濕度	平均	五〇・二%
水蒸氣張力	平均	二・九粍
雲量	平均	九・四
日照時間		六・〇時
風	平均速度	三・三米
	最大速度	六・一米
	最多方向	北北東、北東、南東
降水	總量	〇・一粍
	一時間最大量	〇・一粍
蒸發	總量	一・五粍
記事		日暈顯レ、午後七時零八分ヨリ微雨翌日ニ亘ル

（以上中央氣象臺）

○廣告

○官報、法令全書、職員錄發賣手續

一　官報、法令全書、職員錄ハ左記ノ區分ニ從ヒ本局又ハ官報販賣所ニ申込ミ購求セラルヘシ
一本局　各官廳竝ニ官報販賣所販賣區域外購求者
但シ各官廳購求ニ係ル法令全書及職員錄ハ本局直賣ノ外當分ノ内官報販賣所ニ於テモ販賣ス
一官報販賣所　各官報販賣所販賣區域内購求者

二　購求者ハ其配達ヲ受クヘキ場所（府縣郡市町村番地）、住所氏名及購求セラルヽ官報（何月分ヨリ又ハ何月何日分ヨリ）、法令全書（何年第何號又ハ何年第何號ヨリ、何年發刊索引目錄）、職員錄（何年發刊）ヲ明記シタル書面ヲ以テ申込マルヘシ

三　官報、法令全書ハ左記ノ定價ヲ以テ發賣ス
一官報一箇月（月ノ初日ヨリ末日マテ）　金六十錢　配送費共
但シ月ノ中途ヨリ購求ヲ始ムルモノ及月ノ中途ニテ購求ヲ止ムルモノハ一部（號外添付）金三錢ヲ以テ計算ス
一官報一部　金三錢　配送費共
但シ發刊當日ノ一部賣ニハ號外ヲ添付セス
一官報號外一部　金二錢　配送費共
但シ特ニ號外ノミ購求ヲ望マルヽ場合ニ限ル
一法令全書一部　金十八錢　郵稅共
但シ配達ヲ要セサルモノハ金四錢ヲ減ス東京市内ニテ官報販賣所ヨリ購求セラルヽ向ハ郵稅ヲ要セス
一既往法令全書（慶應三年十月ヨリ明治十七年十二月マテ十七部）一部　金五十錢　配送費實費
但シ東京市内ニテ官報販賣所ヨリ購求セラルヽ向ハ配送費ヲ要セス
一同上索引目錄（甲、乙二冊）一部　金一圓　配送費實費
但シ同上

四　本局直賣ノ向ニシテ官報、法令全書、職員錄ノ代價等ヲ納付セラルヽトキハ第二項ニ準シ調製シタル納付書ニ現金、化換命令、郵便爲替（東京郵便局ヲ拂渡局ト爲シタルモノ）、手形又ハ小切手ヲ添ヘ本局ニ送付セラルヘシ

五　官報販賣所ヨリ購求セラルヽ官報、法令全書、職員錄ノ代價等ヲ拂込マルヽトキハ前項ニ準シ會計年度ヲ超エサル範圍ニ於テ三箇月分ヲ限度トシ前金ヲ以テ其官報販賣所ニ拂込マルヘシ

六　配達ヲ受クヘキ場所住所氏名ノ變更又ハ購求ノ廢止ハ官報ニ付テハ其前日マテニ法令全書ニ付キテハ其月十五日マテニ本局ニ其官報販賣所ヨリ購求セラルヽ向ハ官報販賣所ヲ經テ該日限マテニ本局ニ到着ノ日割ヲ以テ通知セラルヘシ

七　官報ハ總テ本局ヨリ發送スルヲ以テ其不達等ノトキハ豫テ到着スヘキ日割ヨリ二週間以内ニ配達郵便局ノ檢印（局名印）ヲ受ケ再發方本局ニ請求セラルヘシ

八　法令全書、職員錄ニシテ本局ノ發送ニ係ルモノ豫定期間ニ到着セサルトキハ其翌月末日マテニ再發方本局ニ請求セラルヘシ
但シ東京市内ニテ官報販賣所ヨリ購求セラルヽモノハ官報販賣所ニ於テ之カ配達ヲ爲ス義ニ付キ其向ハ官報販賣所ニ請求セラルヘシ

九　購求者代價等ヲ納付シタルトキハ解約スルヲ得ス之ヲ第三者ニ讓渡シタルトキハ讓渡人讓受人連署ヲ以テ通知セラルヘシ

購求者注意
一法令全書ハ一月中發布ニ係ル法令ヲ第壹號トシテ二月ニ發刊スルモノトス（以下毎號之ニ倣フ）故ニ何年何月トセス何年第何號法令全書ト稱フルヲ便宜トス
一同索引目錄ハ明治三十九年中發布ノ法令ニ關スルモノヲ明治三十九年法令全書索引目錄トシテ同四十年ニ發刊スルノ例ナリ
一職員錄ハ毎年發刊シ甲、乙二冊ヲ一部トシテ發賣ス

明治四十二年三月　印刷局

官報販賣所

販賣區域	位置	
東京府、群馬縣、千葉縣、茨城縣、栃木縣、神奈川縣、埼玉縣、山梨縣	東京市京橋區銀座一丁目	大日本圖書株式會社
大阪府、兵庫縣、和歌山縣、鳥取縣	大阪市西區靭中通一丁目	玉手弘通
京都府、奈良縣、滋賀縣	京都市上京區柳馬場通二條下ル	合資會社京官報會社
靜岡縣、愛知縣、三重縣、岐阜縣	名古屋市東區京町四丁目	合名會社永東書店
廣島縣、岡山縣、島根縣、山口縣	廣島市大手町二丁目	早速勝三
香川縣、高知縣、愛媛縣、德島縣	丸龜市大字富屋町	木村許一郎
福岡縣、長崎縣、佐賀縣	福岡市博多中島町	石田忠兵衞
熊本縣、大分縣、宮崎縣、鹿兒島縣、沖繩縣	熊本市新町二丁目	長崎次郎
新潟縣、長野縣	新潟市本町通四番町	高橋モト
石川縣、富山縣、福井縣	金澤市片町	宇都宮源平
北海道、宮城縣、福島縣、岩手縣、青森縣、山形縣、秋田縣	仙臺市東三番丁	佐々木重兵衞

○醫籍登錄

醫師法第四條ニ依リ醫籍ニ登錄シタル者左ノ如シ

東京帝國大學醫科大學醫學科卒業者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
四二、一、八	二四三八三	東京府士族	大石　良夫
同　一五	二四四五〇	群馬縣平民	近藤　清秀
同	二四四六一	鹿兒島縣士族	田口　盛熊
同	二四四六二	愛知縣平民	菅沼　淸次郎
同	二四四六三	東京府平民	加川　平次郎
同	二四四六四	東京府士族	田村　旨達
同	二四四六五	新潟縣平民	瀧川　通
同　一九	二四四八一	熊本縣平民	濱田　楢
同	二四四八二	東京府士族	荒井　憲
同	二四四八三	石川縣平民	及能　謙一
同　二一	二四五一一	兵庫縣士族	小林　靖
同　二三	二四五二〇	靜岡縣平民	鈴木　熊太郎
同　二八	二四五四一	東京府士族	前田　實
同　二九	二四五四二	神奈川縣平民	小澤　三郎
同	二四五四三	熊本縣士族	池田　吉生

京都帝國大學京都醫科大學醫學科卒業者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
同　八	二四三八四	福島縣士族	伊東　義彥
同	二四三八五	愛媛縣士族	中原　溫
同　一一	二四三九九	東京府平民	黑田　知俊
同	二四四〇〇	大阪府平民	田中　正治
同　一三	二四四二四	大分縣平民	有永　義孝
同　一五	二四四六六	岩手縣平民	佐藤　壯夫
同　二一	二四五一二	群馬縣平民	濱野　健
同　二五	二四五二八	東京府平民	小柳　彌三
同　二九	二四五四四	島根縣平民	三島　滋造
同	二四五五一	愛知縣平民	稻垣　助次郎

京都帝國大學福岡醫科大學醫學科卒業者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
同　一一	二四四〇一	京都府士族	田村　政一
同	二四四一七	新潟縣平民	星　辨
同　一三	二四四二五	宮城縣士族	渡邊　傳
同	二四四二六	香川縣平民	眞鍋　忠太郎
同　一五	二四四六七	和歌山縣平民	貴志　廣德
同	二四四六八	和歌山縣士族	山本　勉彌
同	二四四六九	和歌山縣平民	桑原　茂雄
同	二四四七〇	長野縣平民	山岸　國治
同　一九	二四四八四	高知縣士族	楠　正信
同	二四四八五	福井縣平民	谷澤　勇
同	二四四八六	德島縣平民	三木　二
同　二五	二四五二九	高知縣士族	入交　照祐
同　二八	二四五四〇	埼玉縣平民	柴田　衞
同　二九	二四五四五	岡山縣平民	井戸　信泰

千葉醫學專門學校醫學科卒業者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
同　七	二四三五三	千葉縣士族	河野　守
同	二四三五四	千葉縣平民	藤原　治郎
同	二四三五五	茨城縣平民	鈴木　修司
同　一一	二四四〇二	福井縣平民	石川　壽人
同　一三	二四四二七	靜岡縣平民	土屋　金三郎
同	二四四二八	新潟縣平民	羽田　萬次郎
同　一五	二四四五一	千葉縣士族	鹽谷　換一
同	二四四七一	長野縣平民	竹内　五郎
同　一九	二四四八七	長野縣平民	倉田　隆男
同　二〇	二四五〇九	和歌山縣士族	草野　久島雄
同　二一	二四五一〇	千葉縣平民	佐藤　信一
同	二四五一三	千葉縣平民	大木　玄碩
同	二四五一四	茨城縣平民	沼尻　喜一
同　二三	二四五二一	埼玉縣平民	山口　一郎
同　二五	二四五三〇	佐賀縣平民	八木　久次
同　二六	二四五三七	青森縣平民	出町　惠男
同　二八	二四五三八	群馬縣平民	武井　武雄
同	二四五三九	群馬縣平民	野中　喜四郎

仙臺醫學專門學校醫學科卒業者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
同　七	二四三五六	宮城縣平民	菅原　猪公
同	二四三五七	宮城縣平民	三浦　與七郎
同	二四三五八	埼玉縣平民	宮内　賢一郎
同	二四三五九	福島縣平民	赤津　誠内
同	二四三六〇	愛知縣平民	杉村　宅明
同	二四三六一	埼玉縣平民	内田　勝三
同　八	二四三八七	岩手縣平民	寺崎　亨
同	二四三八八	岩手縣平民	佐藤　文秀
同　一一	二四四〇三	神奈川縣平民	宮本　長太郎
同	二四四〇四	山形縣平民	須賀　芳彥
同	二四四〇五	岩手縣平民	境田　吉右衞門
同　一三	二四四三一	青森縣平民	藤田　愛次郎
同	二四四三二	群馬縣平民	松島　新巨
同	二四四三三	山形縣平民	大場　禮三
同　一五	二四四五二	新潟縣士族	野本　正直
同	二四四五三	宮城縣平民	小野寺　盛男
同　一九	二四四八八	宮城縣平民	國井　光泰
同	二四四八九	山形縣平民	海勝　鼎
同　二五	二四五三一	宮城縣平民	高橋　誠一

岡山醫學專門學校醫學科卒業者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
同　七	二四三六二	岡山縣平民	三宅　伯一郎
同	二四三六三	德島縣平民	又森　平八郎
同	二四三六四	島根縣士族	橫田　爲熊
同　八	二四三八九	三重縣平民	落合　貞治
同　一一	二四四〇六	熊本縣平民	田宮　武純
同	二四四〇七	和歌山縣平民	栗山　正三
同　一三	二四四三四	岡山縣平民	國定　勵男
同	二四四三五	廣島縣平民	武中　彌策
同	二四四三六	福井縣平民	松村　正助
同　一五	二四四五四	高知縣平民	小野　正春
同	二四四五五	岡山縣平民	中島　直
同　一九	二四四九五	大分縣士族	安東　保
同	二四四九六	山口縣平民	沖原　太郎
同	二四四九七	愛媛縣平民	大野　勘藏
同　二一	二四五一五	岡山縣平民	大橋　稠
同　二九	二四五四六	福岡縣平民	福井　勝
同	二四五五二	岡山縣士族	本鄕　俊

金澤醫學專門學校醫學科卒業者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
同　七	二四三六五	埼玉縣平民	松崎　源次郎
同	二四三六六	埼玉縣平民	岩崎　爽巖
同	二四三六七	山形縣平民	鈴木　琢磨
同	二四三六八	石川縣平民	杉下　孝造
同	二四三六九	島根縣平民	梶川　甚一
同　一一	二四四〇八	石川縣平民	淵原　隆庵
同	二四四〇九	石川縣平民	中谷内　善雅
同	二四四一〇	兵庫縣平民	大住　惠
同　一五	二四四五六	岐阜縣士族	竹中　精一郎
同	二四四五七	京都府平民	辻井　禮太郎
同	二四四七二	山梨縣平民	名取　博三
同　一九	二四四九一	京都府平民	小山　善壽
同	二四四九二	石川縣士族	松江　鐵五郎
同	二四四九三	富山縣平民	福田　美明
同	二四四九四	富山縣平民	吉澤　祐覺
同　二三	二四五二二	福井縣士族	河合　勝
同　二五	二四五三二	石川縣平民	梅岡　孝三
同　二九	二四五六三	兵庫縣平民	儒津　冬藏

長崎醫學專門學校醫學科卒業者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
同　七	二四三七一	鹿兒島縣士族	福永　秀彥
同	二四三七二	福岡縣士族	三木　四郎
同　八	二四三九〇	高知縣士族	村上　慶
同	二四三九一	福岡縣平民	緒方　傳
同	二四三九二	沖繩縣士族	盛島　明長
同	二四三九三	長崎縣士族	福田　正木
同	二四三九四	長崎縣士族	山内　重道
同	二四三九五	長崎縣士族	井手　康治
同	二四三九六	大阪府平民	和田　幸次郎
同	二四三九七	鹿兒島縣士族	長崎　百渚
同	二四三九八	鹿兒島縣士族	淵之上　弘德
同　一一	二四四一一	大分縣平民	渡邊　綱男
同	二四四一二	廣島縣士族	奥　一八
同　一三	二四四三七	大阪府士族	喜多尾　芳夫
同	二四四三八	鹿兒島縣平民	濱田　泰二
同	二四四三九	長崎縣平民	桝田　一郎
同　一五	二四四七三	熊本縣平民	何　竹爲彥
同　一九	二四五〇一	宮崎縣平民	工藤　無源平
同	二四五〇二	佐賀縣士族	岡崎　正見
同	二四五〇三	福岡縣平民	平塚　益治
同	二四五〇四	福岡縣士族	淺川　禱一
同　二三	二四五二七	熊本縣士族	加來　俊夫
同　二六	二四五三四	大分縣平民	三張野　休市
同	二四五三五	鹿兒島縣士族	田島　一穗
同　二九	二四五四七	鹿兒島縣士族	貴島　禎三
同	二四五五三	熊本縣士族	本鄕　勵
同	二四五五四	佐賀縣平民	片田江　健一

愛知縣立醫學專門學校醫學科卒業者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
同　七	二四三七三	愛知縣平民	下山　保平
同	二四三七四	大分縣平民	兒玉　新介
同　一一	二四四一三	熊本縣平民	石原　正
同	二四四一四	島根縣士族	岸田　學
同　一三	二四四二九	愛知縣平民	小西　重也
同	二四四三〇	和歌山縣平民	石田　貫一
同　一五	二四四七四	愛知縣士族	安井　芳夫
同　一九	二四四八〇	愛知縣平民	松井　武一
同　二一	二四五一六	岡山縣士族	三浦　秀治
同　二九	二四五四八	鹿兒島縣士族	濱田　新七

大阪府立高等醫學校醫學科卒業者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
同　七	二四三七五	島根縣平民	佐竹　拾次郎
同　八	二四三八六	高知縣平民	岸本　平次
同　一一	二四四一八	廣島縣平民	吉岡　義太郎
同	二四四一九	廣島縣平民	高本　巖
同　一三	二四四四〇	岡山縣平民	物部　一二
同　一五	二四四五八	佐賀縣士族	原　寛三
同　一九	二四四七六	熊本縣平民	菊池　勇
同	二四四七七	奈良縣士族	岸本　芳丸
同	二四四七八	愛媛縣平民	井上　永治
同	二四四七九	山口縣士族	境　高一
同　二一	二四五一七	兵庫縣平民	石上　徹雄
同　二三	二四五二三	兵庫縣平民	八杉　正護
同	二四五二四	三重縣平民	堀　勇喜平
同　二五	二四五三三	廣島縣平民	世良　省三
同　二九	二四五四九	靜岡縣平民	川口　秀吉
同	二四五五五	岡山縣平民	荻原　孫治

私立東京慈惠會醫院醫學專門學校醫學科卒業者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
同　一一	二四四二〇	岩手縣士族	日野　和

私立熊本醫學專門學校醫學科卒業者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
同　七	二四三七〇	山口縣平民	長谷　新作
同　一一	二四四一五	熊本縣平民	萩原　孝德
同	二四四一六	岡山縣平民	牧野　玄二郎
同　一三	二四四四一	佐賀縣平民	鶴久　三郎
同	二四四四二	鹿兒島縣平民	上小鶴　正巳
同　一五	二四四七五	大分縣平民	岡本　誠治
同　一九	二四五〇五	熊本縣平民	那須　徹男
同	二四五〇六	福岡縣平民	吉村　傳
同	二四五〇七	奈良縣平民	石崎　峻
同	二四五〇八	香川縣平民	田島　饒
同　二六	二四五三六	福岡縣平民	金森　節三郎
同　二九	二四五五八	岡山縣平民	神坂　伊三治
同	二四五五九	廣島縣士族	松本　宗興
同	二四五六〇	熊本縣平民	上村　直作

醫術開業試驗合格者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
同　七	二四三七六	愛知縣士族	津田　信吉
同	二四三七七	山口縣平民	松田　武雄
同　八	二四三七八	愛媛縣平民	東　泰藏
同	二四三七九	富山縣平民	杉森　艮輔
同	二四三八〇	岡山縣平民	井上　滋
同	二四三八一	廣島縣平民	門橋　鐵之助
同	二四三八二	東京府士族	杉田　ちゑ
同　一一	二四四二一	福岡縣平民	奥　松五郎
同	二四四二二	德島縣平民	景山　與平
同	二四四二三	熊本縣士族	三村　傳
同　一三	二四四四三	山口縣平民	岡　榮治
同	二四四四四	鳥取縣平民	谷本　際太郎
同	二四四四五	佐賀縣士族	木村　一雄
同	二四四四六	新潟縣士族	高橋　勝太郎
同	二四四四七	和歌山縣平民	沖田　楠之進
同	二四四四八	長崎縣平民	力竹　增太郎
同	二四四四九	滋賀縣士族	磯野　昇
同　一五	二四四五九	岐阜縣平民	曾我　銀太郎
同	二四四六〇	廣島縣平民	菅生　尚
同　一九	二四四九〇	德島縣平民	天羽　潔
同	二四四九八	愛知縣平民	淺田　雄
同	二四四九九	長崎縣士族	川上　始覺
同	二四五〇〇	富山縣平民	開　龜治郎
同　二一	二四五一八	山口縣士族	浦上　介
同	二四五一九	栃木縣平民	橋本　梅太
同　二三	二四五二五	香川縣平民	富山　小金三
同	二四五二六	大分縣平民	田坂　義夫
同　二九	二四五五〇	靜岡縣平民	小原　重雄
同	二四五五六	宮城縣平民	桑原　うめゑ
同	二四五五七	京都府平民	大道　哲
同	二四五六一	奈良縣平民	難波　日新齋
同	二四五六二	愛媛縣士族	久岡　廣治

齒科醫師法第四條ニ依リ齒科醫籍ニ登錄シタル者左ノ如シ

齒科醫術開業試驗合格者

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
四二、一、七	一〇六一	山梨縣平民	保坂　直
同	一〇六二	熊本縣平民	大關　又夫
同　八	一〇六三	兵庫縣平民	杉山　豐治
同	一〇六四	長野縣平民	澁谷　銳雄
同	一〇六五	長野縣平民	千葉　一胤
同　一三	一〇六六	鹿兒島縣平民	林　利衞
同　一五	一〇六七	岡山縣平民	櫻井　熊男
同　一九	一〇六八	大分縣士族	玉井　裝夫
同	一〇六九	愛知縣平民	河合　正一
同　二一	一〇七〇	群馬縣平民	萩原　賢隨
同	一〇七一	神奈川縣平民	佐藤　照信
同	一〇七二	德島縣士族	遠山　龍晉
同　二三	一〇七三	山口縣平民	河濟　九一
同　二五	一〇七四	愛媛縣士族	芥川　爲三

明治四十二年三月　内務省

第7700号 本文

○藥劑師名簿登錄

藥劑師名簿ニ登錄シタル者左ノ如シ

明治四十二年三月

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
千葉醫學專門學校藥學科卒業者			
四二、一、三	三三七三	埼玉縣平民	府川信三郎
仙臺醫學專門學校藥學科卒業者			
同 一九	三三六八	宮城縣士族	太齋正助
金澤醫學專門學校藥學科卒業者			
同 二九	三三七八	秋田縣平民	瀧澤忠一郎
長崎醫學專門學校藥學科卒業者			
同 一九	三三六七	福岡縣平民	伊藤俊郎
同 二一	三三七二	長崎縣士族	長岡鎌介
藥劑師試驗合格者			
同 八	三三五九	鹿兒島縣平民	原田直太郎
同 二	三三六〇	千葉縣平民	井下田泰二
同	三三六一	三重縣平民	河內恆太郎
同	三三六二	栃木縣平民	室井濟
同 一三	三三六三	埼玉縣平民	栗原清作
同	三三六四	鳥取縣平民	佐々木眞二郎
同 一五	三三六五	東京府平民	松本武兵衛
同	三三六六	山梨縣平民	大神田隆正
同 一九	三三六九	山口縣士族	進藤勇
同	三三七〇	岐阜縣平民	大野源五
同	三三七一	愛知縣平民	山中秀三郎
同 二六	三三七四	岩手縣平民	千葉長三
同 二八	三三七六	兵庫縣平民	米本儀之助
同 二九	三三七九	東京府平民	勝海藤藏
同	三三八〇	東京府平民	中條芳次郎
同	三三八一	愛知縣平民	蓑川嘉右衛門
同	三三八二	京都府平民	茨木宗一
同	三三八三	京都府平民	松本一郎

內務省

○裁判所書記登用試驗

札幌地方裁判所ニ於テ本年八月四日ヨリ左記科目ニ就キ裁判所書記登用試驗ヲ擧行ス志願者ハ左ノ書式ニ依リ願書及履歷書ヲ作リ(試驗手數料金二圓ハ收入印紙ヲ用ヒ願書ニ貼付ノ)戶籍謄本並ニ明治二十六年勅令第百九十七號第四條ニ牴觸セサルコト及兵役ニ關スル市區町村長ノ證明書現ニ官廳公署ニ奉職ノ者ハ所屬長ノ認可書ヲ添ヘ同七月十五日マテニ當裁判所ニ差出スヘシ

但シ受驗者ニ對シ特ニ呼出狀ヲ發セサルニ付キ試驗當日午前八時マテニ袴羽織若クハ洋服著用筆、硯、墨、簿記用器及算術ニ珠算ヲ用フル者ハ十露盤携帶試驗場ニ出頭名刺ヲ差出スヘシ

試驗場ハ試驗期日前門前ニ揭示ス

明治四十二年三月　札幌地方裁判所裁判所書記登用試驗委員長　川上則文

試驗科目及日割

日	時	科目
八月四日	午前自九時至十一時	刑事訴訟法
	午後自十二時至一時三十分	作文
	同自二時至四時	算術
同五日	午前自九時至十一時	民事訴訟法
	午後自十二時至一時三十分	簿記(官用)
	同自二時至三時三十分	筆寫
同六日	午前自九時至十一時	民法物權
	午後自十二時至十二時三十分	書取

試驗願書式

試驗願(用紙美濃紙)

族籍職業

氏　名

何年何月何日生

右裁判所書記登用試驗相受度別紙履歷書證明書等相添此段相願候也

年　月　日

現住所

氏　名印

裁判所書記登用試驗委員長氏名殿

履歷書式

履歷書(同上)

族籍職業

現住所

氏　名

何年何月何日生

一學事

一何々

一職業

一何々

一賞罰

一何々

右之通候也

年　月　日

右

氏　名印

○檢定教科用圖書

印紙

高等女學校歷史科用

女子用 日本史教科書參照圖　全一冊

明治四十二年二月二十四日訂正再版發行　定價金四十錢

著作者　群馬縣平民　峰岸米造　發行者　東京府東京市神田區表神保町六番地東京府平民　上原才一郎

右明治四十二年二月二十五日檢定ス

中學校歷史科用

日本小歷史　全二冊

明治四十二年二月二十日訂正再版發行　定價上卷金四十五錢下卷金五十五錢

著作者　東京府士族　笹川種郎　發行者　東京府東京市日本橋區大傳馬町二丁目十六番地福井縣平民　內田滋

中學校法制科用

中等法制通義　全一冊　定價金五十五錢

中學校經濟科用

中等經濟通義　全一冊　定價金五十五錢

以上明治四十二年二月二十一日訂正再版發行

著作者　敬文館　發行者　東京府東京市淺草區瓦町二十八番地福島縣平民　櫻村喜久太郎

中學校漢文科用

漢文讀本 日本外史抄　全一冊

明治四十二年二月二十三日訂正再版發行　定價金三十五錢

著作者　東京高等師範學校附屬中學校　國語漢文研究會　發行者　東京府東京市日本橋區本石町三丁目十七番地岐阜縣平民　大葉久吉　大阪府大阪市東區備後町四丁目三十七番地大阪府平民　吉岡平助

中學校物理科用

訂正物理學教科書　全一冊

明治四十二年二月二十三日修正五版發行　定價金七十五錢

著作者　東京府士族　板橋盛俊　發行者　東京府東京市神田區表神保町一番地靜岡縣士族　龜井忠一

中學校地理科用

最新地文教科書　全一冊

明治四十二年二月二十四日訂正再版發行　定價金七十五錢

著作者　大阪府平民　稻葉昌丸　京都府平民　池田鹿之助　發行者　東京府東京市日本橋區大傳馬町二丁目十六番地福井縣平民　內田滋

右孰モ明治四十二年二月二十六日檢定ス

中學校國語科用

新體習字帖　全三冊

明治四十二年二月二十六日訂正再版發行　定價各金二十五錢

書者　東京府平民　日高秩父　編輯兼發行者　東京府東京市日本橋區本町三丁目十七番地　金港堂書籍株式會社

右明治四十二年二月二十七日檢定ス

明治四十二年三月　文部省

○生徒募集

第六臨時教員養成所ニ於テ來ル四月入學セシムヘキ生徒ヲ募集ス入學志願ノ者ハ左記要項相心得入學願書ニ履歷書ヲ添ヘ本月二十五日限直接當該臨時教員養成所ニ願出ツヘシ

明治四十二年三月　文部省

要項

第一　第六臨時教員養成所ノ學科及場所左ノ如シ

學科　家事　場所　東京女子高等師範學校內

第二　修業年限ハ三箇年トス

第三　入學ヲ許可スヘキ人員ハ凡ソ三十人トス

第四　入學者ノ資格左ノ如シ

一　身體健全品行方正ニシテ夫ヲ有セサル者

二　入學試驗(修業年限四箇年ノ高等女學校卒業程度)ニ合格シタル者

三　年齡十七年以上二十五年未滿ノ者

第五　入學願書、履歷書ノ書式左ノ如シ

入學志願書ニハ本月一日以後ノ證明ニ係ル戶籍謄本ヲ添付スヘシ

師範學校卒業者ニシテ服務義務年限內ノ者ハ當該地方長官ノ許可書寫ヲ添付スヘシ

入學願書(用紙美濃紙)

私儀女子師範學校師範學校女子部 高等女學校教員志望ニ付御試驗ノ上家事科生トシテ入學御許可被成下度此段相願候也

原籍　族籍(寄留者ハ寄留籍ヲ併記スヘシ)

戶主何某姉妹女等(本人戶主ニアラサレハ)

年　月　日　本人　何　某印

第六臨時教員養成所管理者

東京女子高等師範學校長何某殿

履歷書(用紙美濃紙)

原籍　族籍(寄留者ハ寄留籍ヲ併記スヘシ)

戶主何某姉妹女等(本人戶主ニアラサレハ)

生所何々　何　某　生年月日

一卒業證書免許狀

何年何月何日官、道廳、府、縣、市、町、村、(私)立何學校ニ於テ何學科卒業證書ヲ受ク(證書寫ヲ添付スヘシ)

何年何月何日何所ニ於テ何免許狀ヲ受ク(免許狀寫ヲ添付スヘシ)

一學業

何年何月何日ヨリ何月何日マテ何所何某ニ就キ何學科ヲ修業ス

何年何月何日官、道廳、府、縣、市、町、村、(私)立何學校ニ入リ何學科ヲ修業シ何年何月何日卒業或ハ何々ニ付中途退學シ或ハ現ニ何箇年ノ課程ヲ卒フ

一職業

何年何月何日何府縣(北海道)ニ於テ訓導拜命何國何郡(市、區)何學校ニ在勤何年何月何日依願免官或ハ現今在勤等

一賞罰

何年何月何日何所ニ於テ何々ニ付何賞ヲ受ケ或ハ何罰ヲ受ク等

右ノ通相違無之候也

年　月　日　右　何　某印

第六　入學試驗ハ來ル四月五日ヨリ當該臨時教員養成所ニ於テ施行ス

第七　入學志願者ニ對シテハ別ニ通知ヲ發セサルニ付來ル四月二日午前十時當該臨時教員養成所ニ出所シ受驗票其他ノ書類ヲ受取ルヘシ

第八　入學願書ハ志願者自身出所スルカ若クハ書留郵便ヲ以テ差出スヘシ

第九　在學中學資トシテ一箇月金四圓ヲ給與ス

第十　在學中ハ東京女子高等師範學校寄宿舍ニ收容ス

當校附屬高等女學校ニ於テ專攻科第一學年生徒若干人ヲ募集ス入學志願者ハ左記ノ各號ヲ了知スヘシ

明治四十二年三月　東京女子高等師範學校

(一)入學志願者ハ本月三十一日マテニ當校附屬高等女學校ニ左式ノ履歷書ヲ差出スヘシ

履歷書(用紙半紙)

族籍何某幾女姉妹又ハ戶主等

(他區ニ寄寓ノ節及退學セントスル學科目ヲ記載スヘシ)　何　某　生年月日

一　原籍地

二　居住地

三　家長ノ姓名及職業

(他人ノ家ニ寄寓スルトキハ其家ノ家長ノ姓名職業ヲモ併記スヘシ)

四　從前ノ教育

明治何年何月ヨリ同何年何月マテ何地何學校ニ於テ何科第何學年修了又ハ卒業或ハ明治何年何月ヨリ同何年何月マテ何地何某ニ就キ又ハ家庭ニ於テ何々修業等

五　賞罰

明治何年何月何地何所ニ於テ何々ニ就キ褒賞又ハ懲罰ヲ受ク等

六　健康ノ狀態

生來著シキ疾病ニ罹リシコトノ有無及病名竝ニ目下ノ狀態等

右ノ通ニ御座候

年　月　日

族籍居住地及本人トノ關係

何　某印

(二)入學志願者ハ修業年限五箇年ノ高等女學校卒業又ハ之ト同等ノ學力ヲ有スル者トス

(三)入學試驗ノ科目ハ左ノ如シ但シ(一)及(二)ノ試驗ハ第一部及第二部入學志願者ニ通シテ一樣ニ之ヲ施行シ(三)ノ試驗ハ第一部入學志願者ニ限リ(四)及(五)ノ試驗ハ第二部入學志願者ニ限リ(六)ノ試驗ハ入學後之ヲ學習セントスル者ニ限リ施行ス

(一)國語　講讀、作文、文法

(二)數學　算術、代數初步、幾何初步

但シ入學後此科ヲ學習セサル者ニ對シテハ代數初步及幾何初步ノ試驗ヲ施行セス

(三)理科　博物、物理、化學、生理、衛生

(四)歷史　本邦歷史、外國歷史

(五)地理　本邦地理、外國地理、地文概要

(六)英語　讀方、譯解、作文、文法、會話

選科生ニ對シテハ選修セントスル科目ニ就キテ其學力ヲ試驗ス但シ前項(一)及(二)ノ科目ニ就キテハ之ヲ選修セントスル者ト否トヲ問ハス總テ其學力ヲ試驗シ前項ニ揭ケサル科目ニ就キテハ其試驗ヲ施行セス

各科目試驗ノ程度ハ當校卒業ノ程度ニ依ル

(四)入學試驗ハ來ル四月五、六兩日左ノ時間割ニ依リ當校附屬高等女學校內ニ於テ之ヲ施行ス

日時	午前九時ヨリ同十時マテ	同十時ヨリ同十一時マテ	同十一時ヨリ正午十二時マテ	午後一時ヨリ同二時マテ	同二時ヨリ同三時マテ
五日(月曜日)	數學	同上	國語	同上	同上
六日(火曜日)	理科	同上	英語	同上	身體檢查
	歷史	地理			

(五)入學試驗ノ當日ハ半紙鉛筆等ノ如キ受驗ニ要スル物品及辨當ヲ携帶スヘシ

(注意)專攻科ハ女子高等師範學校ニ入學セントスル者ノタメニ豫備ノ教育ヲ施ス所ニアラス

○不能送付書類

境界査定通告船第七〇號

一國有林　陸中國下閉伊郡船越村第六地割字長林國有林

一鄰接地　同國同郡同村 同地割字烏非野五十三番山林

一鄰接地所有者　同國同郡同村三浦カメ

一境界查定標　自第三十九號至第四十三號

一境界查定圖ハ宮古小林區署ニ備付ス

右鄰接地所有者居所不分明ニシテ境界查定通告書ノ送付ヲ爲ス能ハサルニ付キ國有林野法施行規則第六條ノ二ニ依リ公告ス

明治四十二年三月　青森大林區署長山林技師　永田正吉

○圖書發行

一明治四十一年十月調 改正郵便線路圖　一部　定價金三圓

右本省ニ於テ編纂シ左記ノ者ニ發行方ヲ認許セリ

明治四十二年三月　遞信省

東京市日本橋區西河岸町十七番地　通信協會

○免狀遺失

第一一一號　乙種三等狩獵免狀

右遺失ノ旨屆出タリ

明治四十二年三月　大阪府

大阪市西區九條町七百二十七番地　中村喜代松

第八一二號　乙種三等狩獵免狀

右遺失ノ旨屆出タリ

明治四十二年三月　千葉縣

安房郡豐田村岩糸平民　丸平吉

○購買入札

一電信用八番鐵線　一万五千封　新橋納　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上(圓未滿切上ク)

右購買ス入札望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月八日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ中部鐵道管理局長古川阪次郎擔任ス

明治四十二年三月一日　中部鐵道管理局

九州鐵道管理局

明治四十二年三月一日

大藏省臨時建築部

明治四十二年三月一日

大藏省臨時建築部神戸支部

明治四十二年三月一日

陸軍衛生材料廠

明治四十二年三月一日

第一師團經理部

明治四十二年三月一日

横須賀海軍工廠會計部

明治四十二年三月一日

東京大林區署

明治四十二年三月一日

弘前陸軍兵器支廠

明治四十二年三月一日

旅順海軍經理部

明治四十二年三月一日

仙臺郵便局

明治四十二年三月一日

第一師團經理部

明治四十二年三月一日

警視廳

東部鐵道管理局

明治四十二年三月一日

第十六師團經理部

明治四十二年三月一日

鎮海海軍經理部

明治四十二年三月一日

東京大林區署

明治四十二年三月一日

弘前陸軍兵器支廠

明治四十二年三月一日

第7700号　本文

第7700号　本文

第三四四三號　國有原野面積一畝十三歩
同上字大森一〇、一一、一二、一三番　一見込面積四畝歩

(未完)

○產業組合登記

有限責任勝買組合共榮社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監事左者ハ明治四十二年二月一日重任ス
東京市麻布區三河臺町十四番地　武智直道
同市本所區本所柳島町十九番地　由井彥太郎
右明治四十二年二月十日登記
東京區裁判所

有限責任熊野信用組合登記事項中左ノ通變更ス
一理事中村政市柿木龜藏古谷楠太郎ハ重任日高郡野口村大字熊野千三十番地　井谷裕吉ハ就任監事西山德太郎ハ重任セリ
右明治四十二年二月八日登記
御坊區裁判所

產業組合變更登記
幡豆郡鹽坂村大字野島百三十七番戶無限責任野島購買販賣組合ハ理事監事任期滿了ニ付明治四十二年一月二十八日總會ニ於テ左ノ者ヲ選任シタリ
一理事ノ氏名住所
幡豆郡鹽坂村大字野島五番戶　伊澤鎗一郎
同郡同村同大字百三番戶　榊原又次郎
同郡同村同大字六十一番戶　近藤穩吉
同郡同村同大字百三十七番戶　左右田才次郎
一監事ノ氏名住所
幡豆郡鹽坂村大字野島二十二番戶　永井與三郎
同郡同村同大字百二十四番戶　近藤富造
同郡同村同大字七十二番戶　鈴木福三郎
同郡同村同大字字北切四十三番地　大須賀米吉
明治四十二年二月九日登記
右公告ス
明治四十二年二月九日
岡崎區裁判所福岡出張所

無限責任中屋信用組合理事及監事任期滿了ニ付明治四十二年一月三十日總會ノ決議ニ因リ左ノ通改選ス
一理事ノ氏名住所
石川縣石川郡安原村字中屋月百十四番地　中川鎗次郎
同縣同郡同村同字月八十二、八十三ノ一、八十三ノ二番地　中川伊三郎
同縣同郡同村同字宙十七番地　中西市三郎
一監事ノ氏名住所
石川縣石川郡安原村字中屋月百十一番地　吉本市三郎
同縣同郡同村同字月二十八番、二十九番ノ一、二十九番ノ二、三十一番ノ一、三十一番ノ二、三十二番ノ一、三十二番ノ二、三十五番合併地ノ一　中川作太郎
右明治四十二年二月十日登記
金澤區裁判所松任出張所

產業組合變更登記
有限責任久友信用購買組合登記事項中左ノ通變更ス
一監事全員任期滿了ニ付明治四十二年一月三十日總會ニ於テ左ノ者當選重任ス
廣島縣豐田郡久友村大字久比二千百八十六番地　國貿彌太郎
同縣同郡同村大字同二百七十三番屋敷　横崎鐵太郎
同縣同郡同村大字沖友三十七番屋敷　藤田殿郎
同縣同郡同村大字同百四番屋敷　梅迫鹿三郎
右明治四十二年二月九日登記
竹原區裁判所御手洗出張所

有限責任板木村信用購買組合理事及監事任期滿了ニ付明治四十二年一月三十日總會ノ決議ニ因リ左ノ者當選就任ス　廣島縣雙三郡板木村下板木六十七番屋敷理事佐々木昭　同縣同郡同村羽出庭七番屋敷理事佐々木龜市同縣同郡同村下板木五十四番屋敷監事佐々木三代都川信太郎同縣同郡同村下板木百三番屋敷理事重森花藏　同縣同郡同村大力谷三十一番屋敷監事
無限責任鄉野信用購買販賣生產組合登記事項中理事及監事任期滿了ニ付明治四十二年二月二十八日組合總會ニ於テ改選ノ結果左ノ者當選就任ス　理事ノ氏名住所廣島縣高田郡鄉野村桂百三十五番邸野村卓二、同縣同郡同村長屋三十三番邸横山孝平、同縣同郡同村桂六十九番邸河野六次郎、同縣同郡同村桂六十四番地中宿廣助、同縣同郡同村上入江百二十八番邸中村善吉　監事ノ氏名住所同縣同郡同村上入江百四十三番邸富田義道、同縣同郡同村長屋八番邸神田市助同縣同郡同村高野三十五番邸廣瀨久吉
右各明治四十二年二月十日登記
三次區裁判所吉田出張所

產業組合設立登記
一名稱　保證責任簸川郡遠洋水產販賣生產組合　一組織　保證責任　一事務所　島根縣簸川郡鵜鷺村大字鵜峠百一番地　一目的　一、組合員カ遠洋漁業ニヨリ生產シタル物品ノ依託ヲ受ケ之ニ加工シ又ハ加工セスシテ之ヲ賣却スルコト二、組合員カ前號ノ事業ニ必要ナル物件ヲ設備シ組合員ヲシテ之ヲ使用セシムルコト　一設立許可ノ年月日　明治四十一年六月二十三日　一出資一口ノ金額　金十圓　一出資拂込ノ方法　出資ノ第一回拂込金額ハ一口ニ付金一圓トス但新ニ加入スルモノニ付テハ現在組合員ノ拂込濟出資額ヲ出資各口ニ平均シタル額ト同額トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ミニ充ツルモノノ外組合員ハ出資各口ニ付每年十二月十日迄ニ金二圓宛拂込モノトス　一理事ノ氏名住所　島根縣簸川郡鵜鷺村大字鵜峠百九番地田中倉一同縣同郡同村大字鷺浦二百十九番地杉谷千代市　同縣同郡佐香村大字小伊津千五百五十四番地山下龜吉同縣同郡園村大字外園三百四十二番地　藤井秀太郎同縣同郡杵築村大字杵築北二千六百八十八番地　靑木只市　一監事ノ氏名住所　島根縣簸川郡鵜鷺村大字鵜峠百一番地田中喜太郎　同縣同郡佐香村大字三浦三百九十二番地山岡榮一郎同縣同郡西濱村大字大池千六百二十九番地小園定四郎同縣同郡田儀村大字口田儀六百三十四番地　島屋尾伊藏同縣同郡日御碕村大字字龍四十六番地高木村市
右明治四十二年二月九日登記
今市區裁判所杵築出張所

無限責任君谷信用組合登記事項ノ變更
一監事滿期改選ニ因リ那須野爲治郎澤田義信藤田澔二郎各重任
右明治四十二年二月九日登記
大森區裁判所濱原出張所

有限責任今出產業信用組合理事村上半太郎西村央中矢義弘松本千代松三好作太郎中矢只五郎ハ明治四十二年一月十二日任期滿了同日總會ノ決議ニヨリ再選重任セリ
右明治四十二年一月二十六日登記
松山區裁判所

有限責任余土村信用購買組合理事高本房五郎　池內清間竹田次郎森莊之助玉井春太郎監事本田保市本田道太郎竹田作十夏森彌三郎ハ明治四十二年一月二十七日任期滿了同日總會ノ決議ニヨリ再選重任セリ
右明治四十二年二月八日登記
松山區裁判所

有限責任今出產業信用組合監事中矢七五郎中矢興志ハ明治四十二年一月十二日任期滿了同日總會ノ決議ニヨリ重任溫泉郡垣生村大字西垣生二百九十五番戶中矢多三郎當選就任ス
右明治四十二年一月二十九日登記
松山區裁判所

有限責任室生村信用組合ハ明治四十二年一月三十一日組合員總會ニ於テ理事監事改選ノ處左ノ通當選就任ス理事宇陀郡室生村大字下田口三十五番屋敷田中松藏同郡同村同大字四十八番屋敷稻田春吉同郡同村同大字百二十番屋敷松井辰藏監事同郡同村同大字十二番屋敷佐々木惠靈同郡同村同大字八十二番屋敷佐上善一
右明治四十二年二月十日登記
松山區裁判所山粕出張所

有限責任二名信用組合登記事項中左ノ通變更
一理事及監事任期滿了ニ付明治四十二年一月二十七日總會ニ於テ左記ノ者當選就任
理事　愛媛縣宇摩郡二名村大字余木六百八十九番地　岸井龜三郎
同　同村大字七百二十八番地　岸井友之助
同　同大字長須四十一番地　石川信平
監事　同村大字四百三十一番地　高津直吉
同　同大字四百四十五番地　篠原富吉
同　同上百九十三番地　川上常吉
同　同村大字金木七百九十四番地
右明治四十二年二月九日登記
西條區裁判所三島出張所

無限責任鵜見信用購買組合登記事項ノ變更理事、監事任期滿了ノ處明治四十二年一月三十日總會ノ決議ニ因リ理事ニ黑田莊吉、黑田德松、南部平藏　監事ニ川本作造、安田岩造各重任
右明治四十二年二月九日登記ス
鳥取區裁判所

產業組合登記變更
無限責任喜々津村信用購買販賣組合登記事項中理事監事任期滿了ニ依リ左ノ通選任ス　西彼杵郡喜々津村三百五十五番戶理事森明之　同郡同村三百八十八番戶　同上犬塚秀四郎　同郡同村木床名千二百九十一番地同上田崎榮一郎　同郡同村三百四十三番戶同上本村繁太郎　同郡同村中里名千三百六十三番地理事樋口榮太郎　同郡同村六十七番戶同上堀治作　同郡同村三百九十番戶同上宇佐利助　同郡同村木床名千二百八十七番地イ第一監事福田勝一郎　同郡同村三百五十九番戶同上森伊助　同郡同村四百十二番戶同上樋口守太郎
右明治四十二年二月十日登記
長崎區裁判所矢上出張所

日宇村理兎信用組合登記事項中理事監事任期滿了改選ニ因リ左ノ通變更ス
一理事ノ氏名住所
長崎縣東彼杵郡日宇村四百四十六番戶　沖田八九郎
同縣同郡同村四百六十八番戶　國富九一
一監事ノ氏名住所
長崎縣東彼杵郡日宇村三百九十九番戶　小山孫三郎
同縣同郡同村三百六番戶　白川豐平
右明治四十二年二月九日登記
佐世保區裁判所

無限責任岩出山竹細工販賣組合登記事項中左ノ通變更ス
一理事福田知之助解任ニ因リ左ノ者監事ニ當選就任ス
宮城縣玉造郡岩出山町字二ノ構百六番地　森欧麿
一監事改選ニ因リ左ノ通變更ス
宮城縣玉造郡岩出山町三百二十番地　湯村幸五郎
同町六十五番地　千葉豐之進
右明治四十二年二月十日登記
古川區裁判所岩出山出張所

一無限責任富成購買組合理事監事任期滿了ニ付明治四十二年一月二十九日總會ニ於テ左ノ通選任セリ
理事　伊達郡富成村大字富澤字富ノ腸四十六番地　井上猿三郎
同　同上三番地　井上鑿次郎
同　同上字陽城三十番地　井上彥七
同　同上大字高成田字入山十五番地　佐藤作介
監事　同上大字富澤字石名坂百一番地　菅野勇吉
同　同上字四城四十番地　菅野識知
右明治四十二年二月十日登記
福島區裁判所掛田出張所

無限責任朝倉家小作人購買組合登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十二年一月三十日總會ニ於テ監事改選ノ結果左ノ者就任ス
監事　福島縣安達郡遊川村大字吉倉字上延命十五番地　清野權八
同　同縣同郡同村大字遊川字上屋百十八番地　高橋鐵治
同　同縣同郡下川崎村大字下川崎字鍛冶屋三十五番地　野地宇之介
右明治四十二年二月九日登記
福島區裁判所松川出張所

有限責任中山衞購買生產販賣組合登記事項中左ノ通變更ス
一理事及監事任期滿了ニ付明治四十二年一月三十一日總會ニ於テ左ノ者選任セラレタリ
再選重任理事　山形縣東置賜郡中川村大字中山二千七百五十五番地　齋藤富三郎
再選重任理事　高橋七次
新任理事　渡邊喜七
再選重任監事　山形縣東置賜郡中川村大字中山二千七百八十一番地　佐藤金兵衛
新任監事　鈴木總麿
右明治四十二年二月十日登記
無限責任養魚生產販賣組合登記事項中左ノ通變更シタリ
一理事監事任期滿了ニ付明治四十二年一月二十六日通常總會ノ決議ニ依リ左ノ通當選重任シタリ
山形區裁判所上山出張所

理事　佐藤三郎太
同　澁谷久良太
同　高橋民治
監事　石井佐次平
同　佐藤繁治
組合長
右明治四十二年二月八日登記
酒田區裁判所觀音寺出張所

產業組合變更登記
無限責任下小山田信用組合登記事項中監事任期滿了ニ因リ改選ノ結果左ノ通重任ス
一監事ノ氏名住所
巖手縣和賀郡小山田村大字下小山田百八番戶　菅原善之助
同縣同郡同村大字同二十一番戶　宮川金藏
右明治四十二年二月八日登記
有限責任下小山田購買組合登記事項中監事任期滿了ニ因リ改選ノ結果左ノ通重任ス
一監事ノ氏名住所
巖手縣和賀郡小山田村大字下小山田二番戶　下坂金次郎
同縣同郡同村大字同百八番戶　菅原善之助
同縣同郡同村大字同二十一番戶　宮川金藏
右明治四十二年二月八日登記
花卷區裁判所十二鎬出張所

產業組合設立登記
一名稱　有限責任大野信用組合
一組織　有限責任
一事務所　巖手縣九戶郡大野村大字大野第八地割七十五番ノ三ノロ號地大野村役場內
一目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルニアリ
一設立許可ノ年月日　明治四十一年十一月四日
一出資一口ノ金額　金十圓
一出資拂込ノ方法　出資ノ第一回拂込金額ハ一口ニ付金一圓トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヲ合算シ組合員ハ出資各口ニ付每年五月末八月末十一月末金一圓ツヽ拂込モノトス
一理事ノ氏名住所
巖手縣九戶郡大野村大字大野第七十一地割二十八番地　晴山吉三郎
同縣同郡同村大字同百番戶　晴山源吉
同縣同郡同村大字同百番戶　晴山喜三郎
一監事ノ氏名住所
巖手縣九戶郡大野村大字大野九十九番戶　野田米吉
同縣同郡同村大字同九十七番戶　野村元吉
同縣同郡同村大字同五十六番戶　野田三郎
一存立ノ時期　十箇年
右明治四十二年二月八日登記
福岡(盛岡地方裁判所管內)區裁判所大野出張所

○公示催告

秋田縣秋田市西根小屋町十一番地
申立人　小山已熊
一株式會社日本勸業銀行發行勸業債券額面二十圓　此債券二枚
但第二十一回ゐ號第八八七一號同第八八七二號各　明治四十年三月以降利札付
一株式會社日本勸業銀行發行貯蓄債券額面五圓　此債券五枚
但ゐ號一ノ組第一〇九九番一枚明治四十年四月以降利札付ゐ號二ノ組第七三〇五四番第七三〇五五番第七三〇五六番第七三〇八三番以上四枚各明治四十年五月以降利札付
右申立人ノ申立ニ依リ右債券ノ所持人ハ明治四十二年九月一日午前九時迄ニ當區裁判所ニ權利ヲ屆出テ且債券ヲ提出スヘシ若右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サヽルトキハ其債券ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ此旨催告ス
明治四十二年二月六日
秋田區裁判所
判事　高松源次郎

第7700号　本文

株式會社勝山銀行

明治四十二年三月十五日

○華族世襲財産

香川縣

正誤

第7700号　本文

官報第七千七百號附錄

明治四十二年三月一日

○廣告

○商業登記

株式會社川崎共立銀行更正竝ニ變更事項
一取締役森幸次郎住所　橋樹郡川崎町久根崎四百三十一番地
一監査役改選　高塚幸之助
同所三百八十七番地　小林五助
同町砂子百八十一番地　青木啓助

株式會社川崎共立貯蓄銀行變更事項
一本店　橋樹郡川崎町小土呂四十一番地
一取締役選任　森幸次郎
橋樹郡川崎町久根崎四百三十一番地
一取締役選任　高塚大助
同町新宿九十九番地
同郡生見尾村東寺尾八百七十二番地　持丸豊輔
一監査役改選及選任　平野永吉
橋樹郡川崎町新宿百十四番地　小宮庄左衛門
同町小土呂十二番地　小野重行
同郡町田村瀬田二千十七番地
監査役

右明治四十二年二月八日登記

野田人車鐵道株式會社登記事項中左ノ通變更
一取締役及監査役改選セシニ再任ス　松戸區裁判所野田出張所

右明治四十二年二月十日

株式會社勝浦商業銀行登記事項中變更左ニ
一取締役監査役改選再任一名株ニ付拂込タル株金額金十五圓一資本總額金二万圓トス　一宮本郷區裁判所勝浦出張所

右明治四十二年二月十日登記

那珂川汽船株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス一監査役柴田復外一名ハ任期滿了ニ付明治四十二年一月二十八日重任梅原平助ハ新任セリ監査役ノ氏名住所左城縣那珂郡湊町九百八十一番地上長之介同縣久慈郡太田町二百三十四番地柴田復同縣那珂郡湊町百四十九番地梅原平助　横濱區裁判所川崎出張所

右明治四十二年二月十日登記

合資會社登記第三號
一明治四十二年二月四日金山合資會社總社員ノ決議ニ依リ左ノ通變更ス
一目的　前
右明治四十二年二月十日登記ス　太田區裁判所

株式會社登記變更
一株式會社中遠銀行大宮支店登記事項中左ノ通變更ス　明治四十二年一月二十日　株主總會ニ於テ監査役改選ノ結果山下重平栗田寛平櫛松長平再選就任ス
右明治四十二年二月三日登記ス
一宮士執道株式會社登記事項中左ノ通變更ス　監査役色川誠一ハ明治四十二年一月二十五日辭任シタリ
右明治四十二年二月八日登記ス　大宮區裁判所大宮出張所

一四日市製紙株式會社芝川支店登記事項中左ノ通變更ス　明治四十二年一月二十六日　株主總會ニ於テ取締役改選ノ結果重盛信近九鬼總太郎大川平三郎板倉甫十郎再選就任ス
右明治四十二年二月九日登記ス
明治四十二年二月九日　吉原區裁判所大宮出張所

株式會社變更登記
蓁町製茶株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一資本金二万圓ノ處第四回金五千圓ヲ拂込一株ノ金額五十圓ト變更ス
一監査役次田喜作　野尻庄次郎　藤江源太郎任期滿了改選ノ結果何レモ再選重任ス
右明治四十二年二月十日登記　掛川區裁判所森町出張所

株式會社登記變更公告
株式會社遠陽銀行初倉支店登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十二年一月三十日株主臨時總會ノ決議ニ因リ株式一株金額金二十五圓ヲ金五十圓ト變更ス
右明治四十二年二月十日登記　掛川區裁判所金谷出張所

株式會社登記第三號
牟禮倉庫株式會社登記事項中取締役及監査役滿期改選ニ因リ左ノ通變更ス
一取締役ノ住所氏名　長野縣上水内郡三水村五番地　山油房藏
同縣同郡同村七十四番地　淺澤兵左衛門
同縣同郡同村三十番地　小日向酉吉
同縣同郡同村九十七番地　石川友之助
同縣同郡同村八十八番地　中島菊次
同縣同郡高岡村百六十九番地　伊藤利惣治
同縣同郡三水村大字普光寺八百九番地　猿田單一郎
一監査役ノ住所氏名　長野縣上水内郡三水村甲七十八番地　丸山幾治
同縣同郡中郷村二百七十七番地内二番　藤澤富士太郎
同縣同郡三水村大字普光寺四百二十三番地　駒田保作
右明治四十二年二月九日登記　長野區裁判所牟禮出張所

支配人登記第十八號　瀧澤永太
株式會社墨坂銀行支配人坂上榮太郎解任ニ付代理權消滅ス　水橋乘作
株式會社墨坂銀行登記第七號
株式會社墨坂銀行登記事項中監査役及社名左ノ通變更ス
一監査役ノ氏名住所
一社名　株式會社墨坂銀行
右明治四十二年二月八日登記
株式會社登記第一號
一株式會社總社員ノ決議ニ依リ左ノ通變更ス　明治四十二年一月二十日　株主總會ニ於テ監査役改選ノ結果小林由之助神林民藏遠藤德三郎ヲ選任シ内二名ハ重任ス
一業務執行社員ノ氏名　田中新磯　小林由之助　神林民藏　遠藤德三郎
一社員神田伊太郎土屋喜兵衛田中作之助高橋庄右衛門ハ總社員ノ同意ニ依リ退社ス
右明治四十二年二月十日登記ス　長野區裁判所須坂出張所

合資會社登記第一號
東行合資會社登記事項中左ノ通變更ス
一業務執行社員ノ氏名　田中新磯　小林由之助　神林民藏　遠藤德三郎
一社員神田伊太郎土屋喜兵衛田中作之助高橋庄右衛門ハ總社員ノ同意ニ依リ退社ス
右明治四十二年二月八日登記ス　長野區裁判所須坂出張所

付録
7700
官報

第七七〇〇号　付録

○產業組合登記

第7700号　付録

第7700号　付録

第7700号　付録